資料３－１

別紙１　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、各団体）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

1　脳卒中医療

（目標）
- 予防・早期発見重視の観点から、医療機関、医師会、医療保険者、市町で連携を強化し、健康教育や保健指導等予防のための取組を行います。
- 脳卒中の予後改善を図るため、プレホスピタル・ケア（病院前救護）、急性期医療から回復期、生活期(維持期)までの医療連携体制の構築を推進します。
- 患者が病期に応じ、適切な治療やケアが享受できるよう医療情報システムや介護・福祉サービスの情報提供を行います。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	脳卒中に対応できる医療機関、医療機能等の住民への情報提供、正しい知識の普及啓発	北埼玉医師会	○各医療機関から患者様に丁寧な情報提供を行うように努める。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	市報やパンフレットにより脳ドックの情報提供。 行田中央総合病院による頭痛診療など一般市民への啓発。 養護教諭対象研修等施行。	市報やパンフレットにより脳ドックの情報提供。 行田中央総合病院による頭痛診療など一般市民への啓発。 養護教諭対象研修等施行した。	変更なし	会長
		埼葛歯科医師会	地域連携病院との関係強化	研修会等を通じ、多職種と情報共有し連携を強化した。	変更なし	理事
		行田市薬剤師会	各薬局での情報提供やアドバイス	各薬局での情報提供やアドバイスの実施	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	ー	ー	FASTチェックや高血圧予防ポスターの掲示、啓蒙	会長
		行田中央総合病院	○頭痛診療など一般市民の啓発 ○養護教諭対象研修会施行	○頭痛外来の実施 ○養護教諭対象研修会の実施	変更なし	地域医療連携室
		羽生総合病院	○埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワーク基幹型病院となり救急受入れ体制を強化していく。 定期発行している広報誌・又電子媒体を有効活用し情報発信を行っていく。	○救急の受け入れを予定通り行う事ができた。 ○定期的に発行している広報誌・又電子媒体を有効活用して院内の情報を発信する事ができた。	○埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワーク基幹型病院を目指して院内体制を構築していく。 また救急受入れ体制を強化していく。 定期発行している広報誌・又電子媒体を有効活用し情報発信を行っていく。	広報委員会 情報室 関係職員
		済生会加須病院	○地域医療機関との連携強化と症例検討会や市民講座を開催する。 ○広報誌やホームページ上での情報提供を実施する。	○循環器内科と共同開催で心不全・脳卒中勉強会を１回開催することができた。 ○ホームページ上にて診療実績などを適宜更新し発信した。	変更なし	地域連携課
		新久喜総合病院	救急症例検討会、健康教室の開催	救急症例検討会においては前年度脳外科医による脳卒中の症例検討を実施したが令和７年度は他科疾患症例の報告となった。 健康教室においては脳外科医による講義の他、リハビリ科スタッフによる脳卒中に対する知識の普及、啓蒙を実施	変更なし	地域連携室
		堀中病院	動脈硬化症等の治療によりリスクの軽減 管理栄養士による栄養指導の推進	動脈硬化症等の治療約1000人 管理栄養士による指導約100人	変更なし	関係各部署
		国立病院機構東埼玉病院	○近隣市町の地域住民を対象として「市民健康講座」等を継続開催し、運動指導等の啓発を行う。	○近隣市町の地域住民等を対象とした「市民健康講座」は感染症拡大防止のため中止とした。	変更なし	リハビリテーション科・地域医療連携室
		蓮田病院	病状や症状に対しての情報をディスプレイに掲載を続ける。	脳外科医師が不在だったため、ディスプレイに掲載する資料がなかった。	病状や症状に対しての情報をディスプレイに掲載を続ける。 脳外医師着任後資料作成予定。また、脳梗塞治療に関する研修等の参加	地域医療連携室
		東埼玉総合病院	○ホームページや院内掲示にて積極的な情報提供に努める。 ○「地域連携の会」を開催し地域の医療機関、在宅医療機関等との情報交換を実施する。	○ホームページや広報資料などで脳卒中の診療体制を情報提供した。 ○「地域連携の会」を開催し、地域の参加医療機関に対して診療体制を案内した。	変更なし	地域医療推進部
		白岡中央総合病院	○病院広報誌等にて地域住民へ脳卒中に対する啓蒙活動を行う。 ○管理栄養士が患家を訪問し栄養情報提供加算に規定する特別食以外に脳血管疾患予防に対する栄養指導を行う。	○ホームページや診療案内を更新し、地域の医療機関、施設、住民への発信を行った。 ○管理栄養士が患家を訪問し栄養情報提供加算に規定する特別食以外に脳血管疾患予防に対する栄養指導を実施。	変更なし	地域・医療連携部 栄養科
		北埼玉医師会	○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事

医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	脳卒中ハイリスク者に対する医学的管理、医療保険者による保健指導の充実	行田市医師会	市内３病院において脳ドックを実施。 市内２病院で急性期の治療を行っているが今後は回復病床の充実が望まれる。	市内３病院において脳ドックを実施。 市内２病院で急性期の治療を行っているが今後は回復病床の充実が望まれる。	変更なし	会長
		行田市薬剤師会	勉強会の参加や各薬局での情報提供	起こりうる身体状況などの注意喚起	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	ー	ー	・抗血小板薬、抗凝固薬などのハイリスク薬に対する適切な服薬指導、助言 ・生活習慣病患者への適切なアドバイスを実施	会長
		行田中央総合病院	○特定保健指導（動機づけ支援、積極的支援）の実施 ○脳ドックの実施 ○頭痛外来の実施 ○栄養指導の推進	脳卒中のハイリスク者に対し、特定保健指導や脳ドックの実施による早期発見・保健指導の充実に努めた。また、頭痛外来や栄養指導を通じた適切な医学的管理を継続展開し、地域における発症予防対策を計画通り推進した。	変更なし	健康管理センター 栄養科
		羽生総合病院	・健診結果から二次精査に繋がるように結果案内等を進めていく。 ・保健指導の場などで2次精査への案内を行う。	○健診結果から二次精査に繋がるように結果案内を送れた。 ○保健指導の場などで2次精査への案内が出来た。	・健診結果から二次精査に繋がるように結果案内等を進めていく。 ・健康診断（人間ドックも含む）の結果案内の際に2次精査の案内を行い受診をご案内し、受診された際には円滑に診療ができるように連動する	健康管理センター
		済生会加須病院	○脳ドックの実施（月～金） ○特定保健指導の実施 ○広報誌を通じての、市民への健康診断・特定保健指導の必要性啓蒙活動	○脳ドック実施件数　119件 ○特定保健指導実施件数　98件 ○健康に関するチラシ配布 ○地域住民向けの健康に関する講演会の実施	○脳ドックの実施（金） ○特定保健指導の実施 ○広報誌を通じての、市民への健康診断・特定保健指導の必要性啓蒙活動	健診センター
		新久喜総合病院	脳ドックの推進(ＭＲＩ検査・頸部超音波検査)、広報誌等による啓蒙活動	脳ドックキャンペーン等の受診への啓蒙を図った	変更なし	健康管理センター
		蓮田病院	後方活動を行い脳ドックの推進。	検査実績：133人　　要精密受診者は受診勧奨。	変更なし	検診センター
		東埼玉総合病院	脳卒中リスクを高める生活習慣に対する保健指導を実施する。	脳卒中リスクを高める生活習慣に対する保健指導を実施した。	変更なし	診療部
		白岡中央総合病院	○健康診断にて有所見者の方に対して外来受診勧奨 ○脳ドックの推進	○健康診断にて有所見者の方に対して外来受診勧奨 ○脳ドックの午後の時間帯の予約枠の増設	変更なし	健康管理課
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワークなどの連携体制の促進	北埼玉医師会	○学術講演会、地域医療セミナー等を通じて顔の見える連携体制の強化を計る。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	行田総合病院が参加。	行田総合病院が参加。	変更なし	会長
		行田市薬剤師会	啓発活動などの参加や連携強化	なし	変更なし	会員
		羽生総合病院	・救急受け入れを積極的に行い、地域の方へ救急受入れ体制の強化、脳神経外科の診療科内の充実を院内部署にて連携して充実を図る。	○救急車の受け入れを積極的に行う事が出来た。 ○医療体制の充実化を行う事が出来た。	・救急受け入れを積極的に行うことを継続する。 地域の方の救急の受入れ体制の強化を行う。 脳神経外科の診療の充実を図り、院内部署で連携して充実を　図る。	救急委員会 救急部門 総務課
		済生会加須病院	○一次脳卒中センターコア施設に申請し、脳卒中に関して地域の中心を担う。	○一次脳卒中センターとして、脳卒中の診療にあたった。t-pa静注療法47件、血栓回収術施行件数は51件だった。	○引き続き、一次脳卒中センター、ＳＳＮ基幹施設として、脳卒中に関して、地域の中心的役割を担う。	診療統括部 （脳神経外科）
		中田病院	・地域連携の促進のため連携の研修、勉強会への参加、情報交換	・利根医療圏の他院開催の連携の会へ参加	変更なし	地域医療連携部 看護部
		新久喜総合病院	救急症例検討会、健康教室を開催しＳＳＮへの当院の取り組みを周知	救急症例検討会にて救急隊による脳卒中搬送症例の紹介、脳外科医による解説並びにＳＳＮの取り組みを説明 健康教室においては脳外科医による講義の他、リハビリ科スタッフによる脳卒中に対する知識の普及、啓蒙を実施	変更なし	地域連携室
		蓮田病院	他病院からの勉強会や研修会のお知らせを院内へ周知、参加希望の窓口となり参加を促した。	勉強会・研修の院内周知は行ったが、参加の有無につては確認できなかった。	変更なし	地域医療連携室
		東埼玉総合病院	○埼玉県医師会脳卒中地域連携研究情報交換会に参加 ○PSC申請施設　医療ソーシャルワーカー（MSW）連携の会に参加 ○救急隊との症例検討会を開催	○埼玉県医師会脳卒中地域連携研究情報交換会（Web開催）に参加した。 ○PSC申請施設　医療ソーシャルワーカー（MSW）連携の会に参加した。 ○救急隊との症例検討会を開催し、意見交換を実施した。	変更なし	地域医療推進部 救急委員会

		白岡中央総合病院	○埼玉県脳卒中地域連携研究会への参加 ○救急隊との症例検討・意見交換を目的にした会を開催 ○SSN参加医療機関との日頃からの連携強化	○埼玉県脳卒中地域連携研究会不参加 ○救急隊との症例検討・意見交換会未開催 ○SSN参加医療機関への定期的な訪問、医療連携を実施。19件の脳卒中連携パスの運用。	変更なし	地域・医療連携部
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	患者を支える多職種連携体制の構築	北埼玉医師会	○MCSを用いた「北彩あんしんリンク」の更なる充実に努める。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	入退院調整を継続。更に普及啓発・研修・ICT／情報共有作業部会に会員が参画し医師会主導で患者を支える連携体制を構築。会員参加による作成動画を活用したMCSの研修予定。	入退院調整を継続。更に普及啓発・研修・ICT／情報共有作業部会に会員が参画し医師会主導で患者を支える連携体制を構築。会員参加による作成動画を活用したMCSの研修を随時開催。	変更なし	会長
		行田市薬剤師会	多職種研修などの参加	多職種研修などに参加し関係構築	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	ケアマネジャーとの合同勉強会	介護支援専門員連絡協議会との合同研修に参加	・介護支援専門員連絡協議会との合同研修の実施 ・地域ケア会議への参画	会長
		行田中央総合病院	併設された行田市医師会在宅医療介護連携支援センターで脳卒中の入院から施設・在宅まで、患者を支える多職種連携体制を充実	行田市医師会在宅医療介護連携支援センターを中心に、脳卒中患者の入院から施設・在宅移行に関わる多職種間の情報共有体制を維持した。各専門職の緊密な連携のもと、シームレスな在宅医療・介護の提供を適切に支えた。	変更なし	地域医療連携室
		羽生総合病院	・入退院調整会議を慎重に多くの回数を行う。 ・褥瘡対策委員会 ・ACP支援委員会 ・栄養サポートチーム	・入退院調整会議を慎重に多くの回数を行った。 ・褥瘡対策委員会の運営 ・ACP支援委員会の運営 ・栄養サポートチームによる患者さんへの対応	・入退院調整会議を慎重に多くの回数を行う事の継続。 ・褥瘡対策委員会 ・ACP支援委員会 ・栄養サポートチーム	褥瘡体躯委員会 ACP支援委員会 栄養サポートチーム 関係部署
		新久喜総合病院	多職種による退院時カンファレンスの実施	在宅復帰、施設への転院を踏まえケアマネや在宅訪問看護師、在宅診療医師と院内医師、看護師、ＭＳＷ、リハビリスタッフなどの多職種による退院前カンファレンスを実施し患者様の情報を共有するとともに退院後の支援体制も整えている	変更なし	地域連携室
		東埼玉総合病院	○脳卒中地域連携パスの運用継続	○年間95件の脳卒中地域連携パスを運用した。	変更なし	地域医療推進部
		白岡中央総合病院	○脳卒中連携パスの活用	○脳卒中連携パス実績　19件	変更なし	地域・医療連携部

別紙１　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、各団体）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

２　糖尿病医療

（目標）
- 特定健診・保健指導を効率的効果的に実施し、生活習慣の改善を図り、糖尿病予防に努めます。
- 糖尿病性腎症重症化予防対策を推進します。
- 早期診断された患者の合併症予防のために、医療機関において専門職による保健指導が受けられる機会を増やします。
- 保健指導を担う専門職（非正規職員も含む）のスキルアップ化を図るため、県及び専門機関主催の研修会を通じ、地域保健・職域保健関係者の連携体制を推進します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	特定健診・保健指導の効果的な実施	北埼玉医師会	○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	各医療機関で特定健診に協力している。 令和５年度より特定保健指導にも協力している。 薬剤師会で市内薬局で検体検査（ＨｂＡ１ｃ）施行のため受診勧奨する。	各医療機関で特定健診に協力している。 特定保健指導にも協力している。 薬剤師会で市内薬局で検体検査（ＨｂＡ１ｃ）施行のため受診勧奨した。	変更なし	会長
		埼葛歯科医師会	特定健診の充実を図る	成人歯周病検診を実施し、歯科保健指導を行い、要治療者には受診の勧奨を行った。	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	各薬局にて特定健診受診推奨	各薬局で生活習慣改善の助言	各薬局からの生活習慣改善の助言	会員
		羽生市薬剤師会	特定健診受診勧奨	会員薬局にて特定健診受診勧奨 糖尿病予備軍患者への生活習慣のアドバイスを実施	変更なし	会長
		幸手薬剤師会	特定健診受診勧奨	各薬局にて、特定検診の受診勧奨実施	変更なし	会員
		行田中央総合病院	○特定健診の受入れ体制の強化 ○特定保健指導の受診勧奨の強化 ○栄養指導の推進	特定健診の受入れ体制を維持し、対象者への受診勧奨強化を通じて特定保健指導の効果的な実施に努めた。さらに栄養指導の推進を図るなど、各関係団体と連携して発症予防と健康づくりの取組を計画通り推進した。	変更なし	健康管理センター 栄養科
		羽生総合病院	・情報発信を行い関心を促し受診へ導く。 ・早期発見の重要性を案内し、特定健診（成人病健診も含む）へ繋がるように医療相談を積極的に開催していく。	○情報発信を行い受診案内をすることができた。 ○健診受信がしやすいように広報にも案内を交え多くの方へ利用の案内が出来た。 ○受診可能な日程を増やし、受診できやすいように体制を整えた。	変更なし	健康管理センター
		済生会加須病院	○健診センターにおける特定健診や健康診断を通じて、糖尿病だけでなく、メタボリック症候群等のハイリスク患者を抽出し、常駐する健診センター医師や保健師から詳細な説明と二次検診の必要性について案内する。 ○特定保健指導（積極的・動機づけ支援）の実施	○特定保健指導実施件数　92件 ○健康に関するチラシ配布 ○地域住民向けの健康に関する講演会の実施	変更なし	健診センター
		中田病院	・特定健診の受診勧奨 ・産業医による企業訪問・指導	・特定健診の院内掲示 ・産業医2名、9社へ派遣	変更なし	健康推進課
		新久喜総合病院	保健指導件数の前年度比増、特定健診の休日実施継続	保健師の退職に伴い保健指導未実施 特定健診については休日実施を継続	保健師採用に伴い保健指導の再開 特定健診の休日実施継続	健康管理センター
		新井病院	○市民祭りにて特定健診につながる情報提供の案内 ○院内サイネージ・院内掲示・広報誌・パンフレット等で情報提供 ○受診率の向上	・久喜市主催くきストリートフェスティバルにて、特定健診受診促進の啓発ブースを展開し市民への直接的な周知を実施 ・院内サイネージおよび掲示物を活用し、特定健診の重要性を継続的に発信 ・その結果、特定健診受診率がわずかながら上昇し、啓発活動の効果が確認された	変更なし	多職種
		蓮田病院	後方活動を行い特定健診の受診推進。	市特定健診・後期高齢健診　受診者数1278名	変更なし	検診センター
		栗橋病院	○外来待合に特定健診受診案内の掲示 ○かかりつけ患者受診時に特定健診受診指導	計画通り実施	○外来待合に特定健診受診案内の掲示 ○かかりつけ患者受診時に特定健診受診指導 ○ホームページなどの媒体で啓発	医局 事務部

		堀中病院	管理栄養士による栄養指導の推進 特定健診の受診推奨 特定健診の受け入れ強化	管理栄養士による指導約50件 特定健診約300件受診	変更なし	関係各部署
		東埼玉総合病院	○糖尿病患者の教育プログラムのさらなる充実を図る ・糖尿病教育入院 ・フットケア外来 ・透析予防プログラム ・治療中断予防プログラム ・生活習慣病予防祭りの開催 ・糖尿病栄養指導（個人）	糖尿病教育入院患者数54名 フットケア外来390件 透析予防外来患者数166件 生活習慣病予防祭り開催（11月15日　参加24名）	変更なし	診療部 看護部 栄養士 地域医療推進部 医療クラーク室
		白岡中央総合病院	○行政との連携による糖尿病重症化予防の推進 ○糖尿病看護認定看護師による無料相談	○行政との連携による糖尿病重症化予防の推進 ○糖尿病看護認定看護師による無料相談を実施	変更なし	健康管理課
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	糖尿病性腎症重症化予防対策の実施	北埼玉医師会	○埼玉県の糖尿病重症化対策事業に協力すると伴に、協会けんぽの同事業にも協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	各医療機関が協力。	各医療機関が協力。 行田中央総合病院による糖尿病患者会、市内公開講座等での啓発。	変更なし	会長
		行田市薬剤師会	検体測定によるヘモグロビンA1cの測定	2025年4月～2026年3月までに227人の検査実施。受診推奨37人実施	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	糖尿病性腎症についての病識・薬剤の知識をブラッシュアップし患者指導に活かす	会員薬局の薬剤師が個別に研修会へ参加し、得られた知見を患者指導に活用	変更なし	会長
		幸手薬剤師会	会員薬局において地域住民への糖尿病性腎症重症化予防の啓蒙活動	会員薬局において地域住民への糖尿病性腎症重症化予防の啓蒙活動実施　管理栄養士による栄養相談10件実施	変更なし	会員
		行田中央総合病院	○糖尿病透析予防プログラムの拡充 ○糖尿病患者会活動を通じての啓発活動の充実 ○院内イベントにおける糖尿病関連講演等の実施	糖尿病透析予防プログラムの適切な運用を通じ、患者会活動での啓発や院内イベントにおける関連講演等の実施に努めた。各関係団体と密に連携し、糖尿病性腎症の重症化予防対策に向けた取組を計画通り推進した。	変更なし	外来他
		羽生総合病院	・栄養指導を積極的に行う。	○予防対策として栄養指導を受診されている方へ積極的に介入することができた。	変更なし	広報広告委員会・栄養科
		済生会加須病院	○健診や外来にて蛋白尿を指標にして糖尿病性腎症の拾い上げを積極的に実施する。腎臓内科と協力して、腎臓内科受診を勧奨する。	○糖尿病患者さんに対し、定期的に尿検査（尿中アルブミン）を評価し、必要時、腎臓内科受診を勧めた。	変更なし	診療統括部 （糖尿病内科）
		新久喜総合病院	糖尿病性腎症重症化要望対策事業への行政（久喜市）との連携	久喜市との連携による糖尿病性腎症重症化要望対策事業への参加	変更なし	医事課
		新井病院	○埼玉県糖尿病性腎症重症化予防対策事業に参加し、対象者へ受診勧奨及び保健指導を実施	・糖尿病性腎症重症化予防対策事業において、保健指導候補者の選定、推薦を実施	変更なし	医局
		蓮田病院	1）健康診断にて有所見者に対しての外来受診勧奨。 ①外来/入院の栄養食事指導及び資料の配布 ②外来待合室モニターによる情報提供、啓発	1）受診勧奨数　263名 ①栄養相談実施　外来：242件　入院：120件 ②実施	変更なし	検診センター 栄養科
		栗橋病院	・健康診断の異常値結果者に対する受診案内	計画通り実施	健康診断の異常値結果者に対する項目別の個別受診案内の作成	医局・事務部
		東埼玉総合病院	○糖尿病性腎症重症化予防プログラムのさらなる充実 ○かかりつけ医と専門医等との連携強化 ○二次保健医療圏内の腎臓内科医との連携による重症化予防の推進 ○ハイリスク者への受診勧奨・治療中断の防止 ○行政との連携による糖尿病重症化予防の推進 ○糖尿病性腎症重症化予防研究会の実施	○糖尿病性腎症重症化プログラムの更なる充実に努めた ○かかりつけ医と専門医等と連携強化を図った ○二次保健医療圏内の腎臓内科医との連携による重症化予防の推進を行った ○ハイリスク者への受診勧誘・治療中断の防止を行った ○行政との連携、糖尿病重症化予防の推進を行った	変更なし	診療部 外来看護部 地域医療推進部 医療クラーク室
		白岡中央総合病院	○広報誌等への掲載を行い、啓蒙活動を行う。 ○看護外来や教育入院時に、療養指導等を行う。 ○糖尿病教育入院パスの活用	○院外広報誌に２回／年掲載した。 ○療養指導件数４３件／年 ○糖尿病教育入院パス　９件	変更なし	看護部 （糖尿病認定看護師）
		北埼玉医師会	○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	健康課と保健指導の充実についての協議。	健康課と保健指導の充実についての協議をした。	変更なし	会長

医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	専門職による糖尿病患者への保健指導の充実	北埼玉歯科医師会	○県歯科医師会糖尿病関連講習会への参加	県歯科医師会糖尿病関連講習会への参加	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	糖尿病と歯周病の関連性についてのポスターの掲示	糖尿病と歯周病の関連性についてのポスターの掲示	変更なし	会員
		埼葛歯科医師会	糖尿病患者への歯科保健指導を実施する	歯科医師・歯科衛生による特定病院での歯科保健指導を実施した。	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	各薬局にてアドバイスなど実施	薬の適正使用や低血糖の対策などの助言	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	糖尿病治療及び関連医薬品講習会への参加	会員薬局の薬剤師が個別に研修会へ参加し、得られた知見を患者指導に活用	変更なし	会長
		行田中央総合病院	○糖尿病患者会活動を通じての啓発活動の充実 ○院内イベントにおける糖尿病関連講演等の実施 ○糖尿病透析予防プログラムの充実	患者会活動での啓発や、院内イベントにおける関連講演等の実施に努めた。また、糖尿病透析予防プログラムの適切な運用を通じて専門職による保健指導の充実を図り、糖尿病患者への支援を計画通り推進した。	変更なし	関係各部署
		羽生総合病院	○糖尿病教育入院の実施、個別に栄養指導を実施。 ○予備軍などで指導が必要な方で栄養指導を受けていない方等へ情報発信を行う（内科系）	○入院されている人に退院後の生活について栄養指導する事ができた。 ○内科系の診療に積極的に介入することができた。	変更なし	健康管理 ｾﾝﾀｰ 栄養科
		済生会加須病院	○外来及び病棟において、定期的な患者啓発活動を行う。	○外来においては栄養指導、入院患者さんに対しては糖尿病教室を開催し、治療普及に努めた。	変更なし	診療統括部 （糖尿病内科）
		新井病院	○栄養指導の強化 ○糖尿病委員会毎月の開催 ○糖尿病教室の開催	・栄養指導件数が前年比5%増加し、指導体制の強化と利用促進の成果が確認された ・糖尿病委員会を定期的に開催し、院内での情報共有と治療方針の統一を継続的に推進 ・年4回の糖尿病教室を実施し、患者への継続的な教育・啓発機会を提供	変更なし	多職種
		栗橋病院	・栄養指導の推進	計画通り実施	変更なし	医局・栄養科・事務
		国立病院機構東埼玉病院	○入院患者に対しての栄養に関する食事指導（減塩教室）を月１回実施する。	○入院患者に対しての栄養に関する食事指導（減塩教室）を年間２回実施した。	○入院患者に対しての栄養に関する食事指導（減塩教室）を年間２回実施する。	診療支援部 （栄養管理室）
		新久喜総合病院	健康教室等における地域住民、患者様への糖尿病治療への啓蒙	院内及び院外にて実施ている健康教室において生活習慣病について啓蒙	保健師採用に伴い保健指導の再開 健康教室等における地域住民、患者様への糖尿病治療への啓蒙	地域連携室 健康管理センター
		白岡中央総合病院	○看護外来を継続し、糖尿病および疑い患者やその家族の支援を行う。	○療養指導件数　４３回／年	変更なし	看護部 （糖尿病認定看護師）
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	保健指導を担う専門職のスキルアップと連携体制の推進	北埼玉医師会	○当医師会主催の学術講演会等を通じ会員の糖尿病治療のスキルアップを計る。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	行田中央総合病院にて各種研修を行う。	行田中央総合病院において健康管理センター専門職が各種研修を受講した。	変更なし	会長
		行田市歯科医師会	県歯科医師会糖尿病関連講習会への参加	県歯科医師会糖尿病関連講習会への参加	変更なし	会員
		埼葛歯科医師会	担当歯科衛生士の研修会を実施する	研修会を実施した。	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	講習や勉強などの参加	各自の研修や勉強などの参加	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	ー	ー	糖尿病治療に関する研修会、講習会へ参加し、スキルアップを図る。	会長
		幸手薬剤師会	糖尿病治療及び関連講習会への参加	糖尿病治療及び関連講習会へ参加した。	変更なし	会員
		行田中央総合病院	○健康管理センターの専門職による各種研修受講	健康管理センターの専門職に対して各種研修の受講機会を確保し、指導スキルの向上に努めた。資質向上を通じて保健指導の質を高めるとともに、関係団体との連携体制の維持・構築を計画通り推進した。	変更なし	診療部 看護部 技術部
		羽生総合病院	・職員を対象とした勉強会を開催する。 ・コロナ禍が収束し院外の勉強会へ関係職員を積極的に参加させる。	○職員への周知等行う事が出来た	・職員を対象とした勉強会を開催する。 ・職員参加型の勉強会・eラーニングを行い職員の意識、研修の参加のサポートを行い、スキルの充実を図る。	各部署

		済生会加須病院	○院内研修として糖尿病に関わる勉強会を実施する。	○糖尿病病棟における定期的な勉強会を看護師向けに行った。	変更なし	診療統括部 （糖尿病内科）
		新久喜総合病院	―	―	保健師の院外研修会等への参加	健康管理センター
		蓮田病院	研修参加開催の継続。	保健指導に関して栄養科は担っていないが関連する研修は適宜参加	変更なし	栄養科 看護部
		白岡中央総合病院	○糖尿病治療・看護に関する院内研修の開催を行い職員のスキルアップを図る。 ○学会・研修会へ参加し、最新情報を糖尿病療養支援チームで共有し、質の向上に努める。	○院内研修会　４回／年実施、外部訪問看護ステーション等外部団体向け６回／年 ○勉強会　２回／年実施	変更なし	看護部 （糖尿病認定看護師）

別紙１　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、各団体）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

３　在宅医療の推進

（目標）
- 患者が安心して在宅医療を受けられるように、包括的かつ継続的な医療提供体制を推進します。
- 医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、歯科衛生士、介護支援専門員（ケアマネジャー）、介護職員など医療と介護の多職種が連携したチームで、患者・家族をサポートする体制を推進します。
- ＩＣＴを活用して医療・介護に関する様々な情報を医師、看護師、介護職員などの各職種間で共有し、安心・安全なサービスを効率的に提供します。
- 地域の病院や有床診療所とかかりつけ医との連携を強化し、地域完結型の医療提供を推進します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
医療機関 医師会	在宅療養を支援	北埼玉医師会	○引き続き加須市・羽生市から事業委託を受け、北埼玉医師会立北埼玉在宅医療連携室（平成３０年度から受けている）が在宅医療・介護連携する業務を実施する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	北埼玉在宅医師会医療連携室
		行田市医師会	在宅医療拠点を行田中央総合病院に依頼し、同病院を核として連携医療機関が在宅医療を行う。 月１回在宅連携医療機関が医師会館で情報交換会を行う。	在宅医療拠点を行田中央総合病院に依頼し、同病院を核として連携医療機関が在宅医療を行う。 月１回在宅連携医療機関が医師会館で情報交換会を行う。	変更なし	会長
		南埼玉 郡市医師会	○平成３０年度から「在宅医療サポートセンター事業」を開始し、医師会事務局と蓮田市内の奏診療所に相談窓口を設置するなど、各市町及び地域包括支援センターと定期的に連携を図り、在宅医療・介護連携を支援する業務を行う。	各市町等関係機関と連携・協力し、南埼玉郡市在宅医療・介護連携推進事業（久喜市、蓮田市、白岡市及び宮代町より業務委託）を推進。 令和７年度においては、各市町開催の研修会等においてサポートセンター業務等の周知を図るとともに、昨年度に引き続き管内医療機関と在宅医療・介護関係者との連携強化を図るため研修会を開催。	各市町等関係機関と連携・協力し、南埼玉郡市在宅医療・介護連携推進事業（久喜市、蓮田市、白岡市及び宮代町より業務委託）を推進。 令和８年度においては、各市町開催の研修会等においてサポートセンター業務等の周知を図るとともに、昨年度に引き続き管内医療機関と在宅医療・介護関係者との連携強化を図るため研修会を開催。	会長
		北葛北部医師会	・地域の医療・介護の資源の把握 ・在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の検討 ・切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 ・医療・介護関係者の情報共有支援 ・在宅医療・介護連携に関する相談支援 ・医療・介護関係者の研修 ・地域住民への普及啓発	・地域の医療介護資源把握等のためのｱｳﾄﾘｰﾁの実施、在宅医療・介護ﾏｯﾌﾟの更新 ・国保KDBｼｽﾃﾑﾃﾞｰﾀの活用、ｹｱｶﾌｪ、地域包括ｹｱ会議、北葛北部在宅医療・介護連携推進会議への協力 ・在宅医療ｶﾝﾌｧ(事例検討) ・ICTｼｽﾃﾑ活用における情報共有、災害・救急時における医療と介護および地域との連携 ・地域まるごと電話相談の実施、暮らしの保健室(地域住民主体のｻﾛﾝ等)の活動、地域包括ｹｱ会議等 ・入退院支援意見交換会(ｹｱｶﾌｪ) ・暮らしの保健室(地域住民主体のｻﾛﾝ)、幸手団地健康と暮らしを支える協議会、みんなのｶﾝﾌｧﾚﾝｽ、住民へのﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ発行、認知症に関する普及啓発、ACP普及啓発講話会、ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄの会(ｱﾃﾞｨｸｼｮﾝの会)	変更なし	地域ケア拠点推進室
		北埼玉歯科医師会	在宅医療・介護連携推進協議会への参加	在宅医療・介護連携推進協議会への参加	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	行田市在宅医療・介護連携推進協議会への参加	行田市在宅医療・介護連携推進協議会への参加	変更なし	会員
		羽生市 歯科医師会	在宅医療・介護連携推進協議会への参加	在宅医療・介護連携推進協議会への参加	変更なし	会員
		埼葛歯科医師会	令和7年度　埼葛拠点窓口の活動強化　令和8年度　埼葛拠点窓口の廃止に伴い、地域包括支援センターと研修会を通じて情報共有し、連携を強化する。	研修会を通じ、拠点窓口歯科衛生士と情報共有し連携を強化した。	変更なし	理事
		行田市薬剤師会	協議会や研修会、講習会の参加	協議会や講習会の参加	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	在宅医療・介護連携推進協議会への参加	介護認定審査会への参加と助言を行った。	変更なし	理事
		幸手薬剤師会	在宅医療・介護連携推進協議会及び講習会への参加	在宅医療・介護連携推進協議会及び講習会へ参加した。	変更なし	会員

歯科医師会 薬剤師会 各団体	する連携体制の推進	行田中央総合病院	○在宅療養支援病院として、連携する3医療機関との連携強化 ○北埼玉地区在宅歯科医療推進窓口地域拠点との連携強化 ○訪問看護ステーションとの連携強化 ○栄養ケアユニットを併設し栄養面での在宅連携体制を充実	連携医療機関、歯科推進窓口、訪問看護ステーション等との円滑な情報共有や連携体制を維持した。また、栄養ケアユニットを運用し栄養面での支援環境を整え、在宅療養を支援する連携体制を計画通り推進した。	変更なし	地域連携室 看護部
		羽生総合病院	・地域医療機関との意見交換、情報共有を行う。 ・院内で在宅診療に関わる部署間のスムーズな連携を行う。	・地域医療機関との意見交換、情報共有を行え紹介なども円滑に行うことができた。 ・院内にて介護部門、医療部門が円滑に情報共有ができ連携の強化を図ることができた。	変更なし	地域医療サポートセンター
		済生会加須病院	○入退院支援センターの専任看護師とMSWが共働し、ケアマネージャーとの連携を密に行う。 ○訪問診療の医師に情報提供し、患者の入院中も連携を取り合うことにより密な連携体制を構築する。	○外来～入院、入院～外来など担当ケアマネージャーと情報提供用紙や電話連絡などで情報共有を行った。退院時介護支援連携指導件数は７５件であった。 ○在宅療養を支援する関係機関と面会や情報交換を行った。	変更なし	入退院支援課
		中田病院	・退院支援看護師やMSWが在宅サービス事業者と入院時から積極的に情報交換を行う。 ・在宅サービス事業者を交えたカンファレンスの開催 ・法人内の訪問看護ステーションとの情報交換の充実	・退院支援担当による在宅退院への支援 ・入院時から退院前まで数回カンファレンスを実施。在宅サービス業者と情報の共有を積極的に行った。	変更なし	看護科部 訪問看護ステーション リハビリ科 地域医療連携部
		新久喜総合病院	外部医療従事者や院内多職種によるカンファレンス実施	病診連携の会を開催し顔の見える関係性の構築及び連携を強化した ケアマネや在宅訪問看護師、在宅診療医師と院内医師、看護師、ＭＳＷ、リハビリスタッフなどの多職種による退院前カンファレンスを実施	変更なし	地域連携室
		蓮田病院	在宅療養に向けての入退院支援、在宅療養生活の支援、急変時の対応、在宅における看取りなど在宅医療を担う医療や介護の関係機関相互の連携強化。 研修会開催・参加など。	在宅医療・介護連携研修参加。3回/年参加 南埼玉郡市医師会医療サポートセンターの研修参加。 3回/年実施 在宅療養中、療養困難な方への入院支援・入院相談実 患者相談25回/年実施	変更なし	地域医療連携室 看護部
		蓮田よつば病院	○認知症初期集中支援チームの活動促進。 ○院内における多職種連携カンファを定期的に実施し、認知症患者様へのアプローチと結果についての見える化を図る。	○行政との連携により認知症初期集中支援チーム活動の啓蒙、促進活動を行う ○院内における多職種連携カンファを定期的に実施し、認知症患者様へのアプローチと結果についての見える化を図った。	変更なし	QOL推進部
		栗橋病院	○退院支援を積極的に行い、医療と介護事業者の連携を強める。	計画通り実施	○退院支援を積極的に行い、医療と介護事業者の連携を強める。 ○自施設での在宅医療提供体制の充実	地域医療 連携室
		東埼玉総合病院	○ACP普及啓発 ○在宅緩和ケアの推進 ○入退院支援の質向上 ○医療介護のさらなる連携を推進するために、地域包括支援センターを囲んでの意見交換会「地域包括ケア会議」を定期開催	○ACP普及啓発の講演会開催（2回開催　参加者延35名） ○緩和ケア研修（1回開催　参加者43名） ○入退院支援意見交換会（1回開催　参加者31名） ○地域包括ケア会議（11回開催、参加者延120名）	変更なし	地域ケア拠点推進室
		白岡中央総合病院	○在宅療養支援のための受け入れ病院としての役割の実践 ○白岡市リハビリ連絡協議会　リモート会議（3回/年） ○地域ケア会議　理学療法士（3回/年）　作業療法士(6回/年） ○利根圏域協力医療機関会議参加（2回/年）	○レスパイト入院（実績：72件） ○白岡市リハビリ連絡協議会　対面会議　３回/年） ○地域ケア会議　開催なし	変更なし	地域・医療連携部 リハビリテーション技術科
		北埼玉医師会	○ACP及び在宅緩和ケアの普及・啓発するための人材育成に関する会議及び研修会を開催する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	北埼玉在宅医師会医療連携室
		行田市医師会	包括ケアの中心として多職種連携会議及び各種研修会を行う。	包括ケアの中心として多職種連携会議及び各種研修会を行う。 在宅医介連携支援センターで、月300件程度の相談。 三師会、強化型包括、在支センター、行政と1/2MO協議あり。 それぞれの関係団体につなぎ多職協働を推進。	変更なし	会長
		北埼玉歯科医師会	地域ケア会議への参加	地域ケア会議への参加	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	・地域ケア会議への参加	他職種連携研修会への参加 地域ケア会議への参加	変更なし	会員
		埼葛歯科医師会 久喜市歯科医師会	地域連携病院との連携を強化 在宅医療・介護関係者への参加依頼	研修会を通じ、多職種と情報共有し連携を強化した。	地域連携病院との連携を強化 地域包括支援センターとの情報共有	理事

医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	患者・家族を支える多職種協働の推進	久喜市歯科医師会	在宅医療・介護関係者研修会への参加	久喜市主催の在宅医療・介護関係者研修会（２回開催）への参加	変更なし	会　員
		行田市薬剤師会	各薬局での薬剤師の相談。 行田市で行ってる月1回のミーティングへ参加。 在宅医療支援センターとの連携強化。	ミーティングの参加や他職種連携会議への参加などを実施	変更なし	会長
		羽生市薬剤師会	地域ケア会議への参加	地域ケア会議への参加と助言を行った。	変更なし	理事
		行田中央総合病院	○行田市医師会の在宅連携拠点である在宅医療支援センターの運営を受託し、在宅医療における医師、歯科医師、コメディカル等を紹介する「在宅主治医等紹介システム」の運営を実施 ○行田市・医師会・歯科医師会・薬剤師会が連携して月１回開催するミーティングへの参加 ○多職種連携会議への職員の派遣及び協力 ○在宅における訪問栄養指導の実施 ○「公益財団法人認知症の人と家族の会」の支部として家族支援	在宅医療支援センターや紹介システムを安定的に運営し、関係機関との定期ミーティングや連携会議へ継続して参加した。さらに訪問栄養指導や認知症の家族支援を展開し、患者と家族を支える多職種協働を計画通り推進した。	変更なし	地域連携室等
		羽生総合病院	訪問リハビリ、訪問介護、居宅介護支援センター等で連携を行い、医療、介護の枠を超えた患者本位の支援体制を構築する。	・退院後の患者本位の支援体制にて構築したものを介護部門と地域医療サポートセンターとで円滑に行うことができた。	変更なし	介護部門 地域医療サポートセンター
		済生会加須病院	○退院後の患者さんの健康管理に向けて、当院及び地域の訪問看護ステーションと在宅診療医との連携を深める。	○訪問看護利用者や地域在宅診療医利用者、または新規利用者など利用開始時や入退院時など情報提供用紙や電話などで情報交換や情報共有を行った。退院前カンファレンスなどで情報共有した件数４８件、医師含めた多機関共同指導カンファレンス５件の開催あった。	変更なし	入退院支援課
		中田病院	・多職種による退院前カンファレンスの充実 ・退院後の患者支援のために退院支援看護師の設置 ・在宅での医療不安には訪問看護ステーションが対応	・退院前に患者宅に訪問しで多職種による退院前カンファレンスを実施 ・在宅での医療不安には法人内訪問看護ステーションが医師と情報交換をし連携を取りながら対応した。	変更なし	看護部 リハビリ科 地域医療連携部
		新久喜総合病院	退院後の患者さんの健康管理に向けて、当院及び地域の訪問看護ステーションと在宅診療医との連携を深める	在宅復帰、施設への転院を踏まえケアマネや在宅訪問看護師、在宅診療医師と院内医師、看護師、ＭＳＷ、リハビリスタッフなどの多職種による退院前カンファレンスを実施し患者様の情報を共有するとともに退院後の支援体制も整えている	変更なし	地域連携室
		国立病院機構東埼玉病院	○平成30年度から訪問看護ステーションを開始し、看護師・医師と連携を密にし、病院から在宅への移行または状態変化時の病院の受け入れ態勢を円滑にする。	○看護師・医師と連携を密にし、病院から在宅への移行または状態変化時の病院の受け入れを積極的に行った。また、地域への連絡会議等への参加や関係施設への訪問を行う等、地域の中での関係づくりを構築する活動も積極的に行った。	変更なし	訪問看護ステーション・地域医療連携室
		蓮田病院	ＡＣＰを普及・啓発し、患者本人が意思決定できる体制の整備。 勉強会・研修会参加と行政や介護連会などでの情報共有。	退院支援看護師への意思決定支援の勉協会はできなかった。 ACPに対する患者への周知としてHP、院内掲示、入院案内添付して普及した	院内スタッフへの勉強会開催 患者の意思決定支援を行いACP記録の充実　　行 政とのACPについての研修参加	地域医療連携室 看護部
		蓮田よつば病院	○家族会、認知症カフェや認知症予防教室の継続実施。	。○認知症カフェ、家族会、認知症予防教室などを実施し、地域住民に対し、認知症の啓蒙活動、認知症があっても安心して生活できる地域づくりに向けて実施している。また、近隣地域への開かれた相談窓口として、地域医療相談室が中心となり、相談しやすい対応、環境づくりを実施している。	変更なし	地域医療相談室、QOL推進部
		栗橋病院	行政等の主催する連携の会等に積極的に参加する。	計画通り実施	○行政等の主催する連携の会等に積極的に参加する。 ○提携施設とのカンファレンスの実施	地域医療 連携室
		東埼玉総合病院	○定期的学習会および交流会の開催 ○医療介護のさらなる連携へ向けた会議の開催 ○在宅医療啓発イベントの開催 ○医療と介護の一体的な提供体制の構築	○定期的学習会および交流会「ケアカフェ☆幸せ杉」 （2回実施、参加者延98名） ○北葛北部在宅医療介護連携推進協議会への協力 （2回開催） ○地域丸ごと何でも相談　相談者712人	変更なし	地域ケア拠点推進室

		白岡中央総合病院	○地域多職種連携を意識した入退院支援ルールの実践 ○リハビリテーション総合実施計画書での患者・家族との目標の共有。（回復期病棟計画書説明90%） ○入院時カンファレンスにて早期の患者情報の多職種共有 （回復期病棟入棟者入院時カンファレンス実施100%） ○訪問リハビリ提供単位1642回（月）	○南埼玉郡入退院支援ルールの実践を行っている。 ○回復期病棟計画書説明率95% ○回復期入院時カンファレンス実施率100% ○訪問提供単位　1759回（月）	変更なし	地域・医療連携部 リハビリテーション技術科
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	ＩＣＴによる在宅医療・介護連携ネットワークシステムの推進	北埼玉医師会	○既に稼働しているMCSを用いた「北彩あんしんリンク」の更なる充実に努める。また新しくバージョンアップした「とねっと」の在宅医療・介護連携への活用にチャレンジする。	概ね計画通り実施した。	変更なし	北埼玉在宅医師会医療連携室
		行田市医師会	各医療機関でＭＣＳを活用。	各医療機関でＭＣＳを活用。 医介連携推進協議会で研修会の開催。 1/MO推進協議会、作業部会で協議。	変更なし	会長
		南埼玉郡市医師会	○「メディカルケアステーション」（ＭＣＳ）の運用ポリシーに基づき、その普及啓発を進め、医療・介護関係者の情報共有の円滑化を図る。	○「メディカルケアステーション」（ＭＣＳ）の運用ポリシーに基づき、当会ＷＥＢサイト等によりその普及啓発に努めるとともに、令和７年度においては、周知・普及、利用率向上を図るため管内の医療・介護関係者に対し研修会を開催。	○「メディカルケアステーション」（ＭＣＳ）の運用ポリシーに基づき、当会ＷＥＢサイト等によりその普及啓発に努めるとともに、令和８年度においては、周知・普及、利用率向上を図るため昨年度に引き続き管内の医療・介護関係者に対し研修会を開催。	会長
		北埼玉歯科医師会	メディカルケアステーション（ＭＣＳ）への参加促進	実績なし。周知、啓発、普及に努める。	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	○メディカルケアステーション（ＭＣＳ）への参加促進	○メディカルケアステーション（ＭＣＳ）への参加促進	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	MCS（メディカルケアステーション）の参加促進	MCS参加促進	変更なし	理事
		羽生市薬剤師会	各薬局での継続したMCSの活用	在宅応需薬局において活用	変更なし	会長
		幸手薬剤師会	ＭＣＳを引き続き活用し情報の提供及び普及啓発する	ＭＣＳを引き続き活用し情報の提供及び普及啓発を実施した。	変更なし	会員
		行田中央総合病院	○行田市医師会によるＭＣＳ（メディカルケアステーション）導入推進への協力 ○行田市医師会が進めるＭＣＳの活用を進める	行田市医師会と連携し、ＭＣＳ（メディカルケアステーション）の導入推進および日々の多職種間における活用・情報共有に努めた。ＩＣＴを用いた在宅医療・介護連携ネットワークシステムの構築を計画通り推進した。	変更なし	診療部 地域連携室他
		羽生総合病院	介護支援専門員を通じて積極的に行う。	介護支援専門員・院内の担当部署にて積極的に推進することができた。	介護支援専門員・関係部署が連動して協力して行う。	介護部門 地域医療サポートセンター
		中田病院	・ＭＣＳ（メディカルケアステーション）を活用し、連携を図る。	・他院や在宅部門との情報交換でMCSを活用	変更なし	訪問看護ステーション リハビリ科 地域医療連携部
		新久喜総合病院	ＭＣＳ活用の検討	活用実績なし	変更なし	地域連携室
		蓮田病院	医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、歯科衛生士、介護支援専門員、介護職員など医療と介護の多職種が互いの専門的な知識を活かしながらチームとなって、患者・家族をサポートしていく体制を推進。カンファレンスの際、多職種も参加させる。	ＣＭ・訪問看護師・訪問診療医とのカンファレンスを退院前に開催した。開催時当院からはリハビリや栄養士も参加した。 「わんコネ」入退院システム導入した地域の病院と施設間でのカンファレンスを4回/年実施した。	行政で開催される医療連携の研修に参加する わんコネで開催される連携会に参加する 各病院・施設で開催される連携会に参加する 病診施設との連携を図る	入退院支援室
		蓮田よつば病院	○引き続き、構築した院内情報共有ネットワークと電子カルテ導入との比較検討。	○構築した院内情報共有ネットワークと電子カルテ導入の検討。 また電子カルテ導入にかかわる院内無線環境整備の実施。	○引き続き、電子カルテ導入の検討。	事務部
		栗橋病院	在宅診療システムの導入検討を行う。	在宅用電子カルテの導入を行った。	オンライン診療の実用化に向けて体制の整備を行う。	事務部
		東埼玉総合病院	○「MCS」運用の浸透 ○「MCS」利用事業所数と利用者数の加増	○「MCS」運用の浸透　　訪問活動　177件 ○「MCS」利用状況　　利用者数　174人	変更なし	地域ケア拠点推進室
		白岡中央総合病院	○MCSを引き続き活用し連携深める。	○MCSを使って各職種情報共有して支援につなげているが、地域にまだ普及できておらず、限定的な利用となっている。	変更なし	地域・医療連携部

医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	地域完結型医療の推進	北埼玉医師会	○地域完結型医療の推進には市民の理解が不可欠である。かかりつけ医を持つこと等を含めて市民に問いかけることを行政と伴に推進する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	会　長
		行田市医師会	歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、介護施設との連携及び病院との病診連携を行う。	歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、介護施設との連携及び病院との病診連携を行う。 医師会主催健康フォーラムにて各団体の参加を促し連携を深め病院-診療所-施設-在宅の切れ目ない医療を推進する。（R7年度の健康フォーラムは悪天候のため中止となった）	変更なし	会長
		北埼玉歯科医師会	在宅歯科医療推進窓口の活用	在宅歯科医療推進窓口の活用	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	在宅歯科医料推進窓口の活用	在宅歯科医料推進窓口の活用	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	多職種連携との連携を強化	多職種連携会議などの参加	変更なし	会員
		行田中央総合病院	○行田市医師会在宅連携拠点と連携して、かかりつけ医との連携を図る ○行田市歯科医師会、薬剤師会との連携強化 ○高機能医療機器共同利用促進	在宅連携拠点を通じたかかりつけ医や歯科医師会、薬剤師会等との円滑な連携体制を維持した。また、高機能医療機器の共同利用を適切に運用し、地域内で医療が完結するネットワークの構築を計画通り推進した。	変更なし	地域連携室他
		羽生総合病院	・地域医療機関との意見交換、情報共有を積極的に行う。 ・院内で関わる部署間のスムーズな連携を行う ・地域の医療機関よりの紹介を積極的に受け入れる。	・地域医療機関との意見交換、情報共有を積極的に行えた。 ・院内で関わる部署間のスムーズな連携を行えた ・地域の医療機関よりの紹介を積極的に受け入れできた。 ・地域の医療機関へ訪問し連携することができた	・地域医療機関との意見交換、情報共有を積極的に行う。 ・院内で関わる部署間のスムーズな連携を行う ・地域の医療機関よりの紹介を積極的に受け入れる。 ・外来受診をされる際に気持ちよく受付から会計まで行えるように構築する。	地域医療サポートセンター 退院調整管理委員会
		済生会加須病院	○紹介患者への対応と救急医療の提供という地域医療支援病院としての役割を果たす。 ○地域医療機関へ当院トピックスを適宜チラシなどで情報発信する。	○紹介率80%以上を維持し、24時間365日救急搬送車の受入れ体制を整備し、三次救急の救命救急センターを設置している。 ○ホームページ上にて、地域医療機関・行政・市民の皆様に向けて様々なトピックスを発信した。	変更なし	地域連携課
		中田病院	・回復期リハビリ病棟への転院受入れについて地域住民を積極的に受入れる。 ・訪問医とのスムーズな連携	・近隣の急性期病院より、積極的に転院を受け入れた ・訪問診療医より受診や入院の受入れを積極的に行った	変更なし	看護部 地域医療連携部
		新久喜総合病院	病診連携の会を開催し医療情報の共有を図る 新規医療設備の導入、周知	病診連携の会を開催し当院の医療資源（人的資源、機器設備）を紹介し共有を図った 手術支援ロボット（ダヴィンチ）２台目を導入し新たに婦人科疾患に対しても開始するとともに地元で高度医療を受けれる体制について周知	変更なし	地域連携室
		蓮田病院	地域の病院や有床診療所とかかりつけ医との連携強化に努め地域完結型医療を推進します。 訪問医との連携を強化→営業やカンファレンス等の参加。	介護支援連携指導や退院調整カンファレンス施行。 709件実施。 「わんコネ」入退院システムでの入院　68件。 訪問診療導入や訪問看護導入時にカンファレンス実施。53件	変更なし	入退院支援室 看護部
		蓮田よつば病院	○認知症専門病院として、全身状態軽快後の認知症症状による在宅復帰が困難事例についての受け入れを強化し、認知症症状安定後に地域施設や自宅への退院を促進していくことを実践。 ○近隣クリニック、急性期病院等からの連携を強化し、認知症患者様のスムーズな地域移行に向けて迅速に対応できるよう調整する。 ○地域ケア会議への積極的な出席。 ○地域住民に対する認知症ケア、認知症予防活動の推進を図る。	○認知症専門病院として、全身状態軽快後の認知症症状による在宅復帰が困難事例についての受け入れを強化し、認知症症状安定後に地域施設や自宅への退院を促進していくことを実践。→平均在院日数の減少につながる。 ○近隣クリニック、急性期病院等からの連携を強化し、認知症患者様のスムーズな地域移行に向けて迅速に対応できるよう調整、実施。 ○地域ケア会議への積極的な出席。 ○地域住民に対する認知症ケア、認知症予防活動の推進を図る。自治会等での講演、啓蒙活動を実施。	変更なし	地域医療相談室、QOL推進部
		栗橋病院	療養病床の統合整備状況を広く近隣医療機関に周知を行い、連携体制の強化に努める。	計画通り実施	変更なし	医療連携室
		東埼玉総合病院	○地域ケア会議の開催 ○地域包括ケアのワンストップ相談窓口である「暮らしの保健室」 　の設置場所を各地域に拡充 ○地域包括ケアシステムの中核的役割を担う。	○住民主催の地域ケア会議（3回実施、参加者延61名） ○地域包括ケア会議（12回開催、参加者延122名） ○暮らしの保健室　（開催259回、参加者延2,362名）	変更なし	地域ケア拠点推進室
		白岡中央総合病院	○市民公開講座開催を１２月に予定	○市民公開講座を開催した。（参加者25名）	○市民公開講座を開催予定	地域・医療連携部

別紙１　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、各団体）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

４　健康づくり対策

（目標）
- 健康寿命の延伸と健康格差のない地域の構築を目指します。
- 生活習慣（栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、口腔衛生、喫煙等）を改善し、病気発症を予防する「一次予防」を推進します。
- 多様な主体による健康づくりを推進します。
- 生活習慣病の発症予防・重症化予防を推進するため、関係機関と連携した保健指導を進めていきます。
- 特定健康診査、がん検診の受診率の向上に努め、特定保健指導の実施率向上を目指します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
		北埼玉医師会	○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	市の関連会議に参加協力。	市の関連会議に参加協力。健康フォーラムの開催。（R7年度の健康フォーラムは悪天候のため中止となった） 健康増進食育推進計画の策定に委員長として主体的に関わり各団体とのワーキンググループを組織立案する。 鉄剣マラソンで健康ブースを設置し呼吸器運動器検診を行う。	変更なし	会長
		南埼玉郡市医師会	○会員医療機関において、特定健診２８，０００件を実施予定	○会員医療機関において、特定健診２６，３３３件を実施	変更なし	会長
		北埼玉歯科医師会	・歯周疾患検診の実施 ・後期高齢者歯科検診の実施 ・次世代デンタル検診（２０～３０代）の実施 ・オレンジカフェなどによる認知症予防講座	・歯周疾患検診の実施 ・後期高齢者歯科検診の実施 ・オレンジカフェなどによる認知症予防講座	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	・歯周疾患検診の実施 ・後期高齢者歯科検診の実施 ・次世代デンタル検診（２０～３０代）の実施 ・オレンジカフェなどによる認知症予防講座	・歯周疾患検診の実施 ・後期高齢者歯科検診の実施 ・次世代デンタル検診（２０～３０代）の実施 ・オレンジカフェなどによる認知症予防講座	変更なし	会員
		羽生市歯科医師会	成人歯科健診（妊婦歯科健診、歯周疾患検診、口腔機能健診）の実施及び検査に基づき、保健指導又は他医療機関への紹介	成人歯科健診の実施	変更なし	会員
		埼葛歯科医師会 久喜市歯科医師会	8020高齢者よい歯のコンクールの開催と啓発活動の強化 個別成人歯周病健診の実施 後期高齢者歯科健診の実施	8020高齢者よい歯のコンクールを開催し、歯と健康についての啓発活動を行った。 個別成人歯周病健診の実施 後期高齢者歯科健診の実施	変更なし	理事
		久喜市歯科医師会	個別成人歯科健診の実施 後期高齢者歯科健診の実施	個別成人歯科健診の随時実施 後期高齢者歯科健診の随時実施	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	各薬局でのアドバイス 健康フォーラムなどの参加	各薬局での実施。 健康フォーラムでの健康相談	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	羽生市福祉健康まつりへ参加し健康相談・おくすり相談実施	はにゅうスポレクフェスタに参加し、薬や健康相談を実施	変更なし	会長
		幸手薬剤師会	健康福祉まつりへの参加し健康相談及びお薬相談実施 世界骨粗鬆症デイin幸手への参加	健康福祉まつりへの参加し健康相談及びお薬相談実施 世界骨粗鬆症デイin幸手への参加し、講演も行った。	変更なし	会員
		行田中央総合病院	○院内イベントにおける健康啓発講演や各種展示の実施 ○行田市医師会、教育委員会と連携し、小学校での禁煙教育への講師派遣 ○行田市等行政、公共団体等が行う講演会等への講師の派遣 ○認知症カフェを定期開催の実施	院内イベントでの啓発講演のほか、教育委員会や行政等と連携した小学校での禁煙教育、各種講演会への講師派遣を継続した。また、認知症カフェを定期開催し、地域における生活習慣病等の一次予防を計画通り推進した。	変更なし	関係各部署
		羽生総合病院	○地域の住民を対象に医療講演を開催し自身の健康について意識付けを行う。 ○医療機関と連携を図り、健康教育や保健指導といった予防医療を強化する。	・地域の住まわれている方を対象にした、医療講演を実施し健康についての意識づけを行うことができた。 ・医療機関と連携を図れた。その結果健康教育や保健指導に関して寄与することができた。	変更なし	地域医療サポートセンター

医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	健康づくりや生活習慣病予防に関する一次予防の推進	済生会加須病院	○市民公開講座の開催による生活習慣病予防の普及啓発の実施。 ○市民主催の出前講座への医師等の派遣実施。	○市民出張講座を年11回開催し、家庭でできるリハビリ運動や栄養管理方法、健康診断や検診の勧奨などについて講義し市民の健康増進に繋がる講座を実施した。 ○医師の出前講座を年3回開催し、市民団体や行政主催の健康講座へ医師を派遣した。	変更なし	地域連携課
		中田病院	・健康教室（月1回）の開催による市民への啓発 ・ＳＮＳを利用した健康情報発信	・市民向けの健康教室（座学と体操で１時間）を月に1回開催 ・SNS（LINE）での疾患や体操の情報発信	変更なし	リハビリ科 看護部 事務管理課
		新久喜総合病院	健康教室や健康まつりにおける生活習慣病予防の啓蒙	毎週開催している健康教室の中で医師、管理栄養士ほか多職種による生活習慣病予防の啓蒙を実施 公民館等にて地域住民向けに医師による公開講座の開催 健康まつりにて医師による公開講座の実施	変更なし	地域連携室
		新井病院	○市民祭りにて特定健診につながる情報提供の案内 ○院内サイネージ・院内掲示・広報誌・パンフレット等で情報提供	・久喜市主催くきストリートフェスティバルにて、特定健診受診促進の啓発活動を実施 ・院内サイネージおよび掲示物を活用し、特定健診の重要性を継続的に周知	変更なし	看護部 総務
		国立病院機構東埼玉病院	○近隣市町の地域住民を対象として「市民健康講座」等を継続開催し、生活習慣病予防等の啓発を行う。 ○看護の日イベントとして、地域住民への医療、お薬、栄養相談等を実施する。 ○「難病相談支援センター事業」及び「エイズホットライン事業」等において県との連携を強化するとともに、難病に対する支援体制の整備又は市民、関係者に対して研修会等を行う。	○近隣市町の地域住民等を対象とした「市民健康講座」は感染症拡大防止のため中止とした。 ○看護の日イベントを５月８日（水）に開催した。 ○難病相談支援センター事業及びエイズホットライン事業における各種相談事業や県民及び院内外関係者に対する研修会を開催した。	○近隣市町の地域住民を対象として「市民健康講座」等を継続開催し、生活習慣病予防等の啓発を行う。 ○看護の日イベントとして、地域住民への医療、お薬、栄養相談等を実施する。 ○「難病相談支援センター事業」等において県との連携を強化するとともに、難病に対する支援体制の整備又は市民、関係者に対して研修会等を行う。	内科、看護部、地域医療連携室、難病相談支援室
		蓮田病院	ホームページ等を活用した情報提供。	随時更新を実施した。	変更なし	診療部 経営企画室
		栗橋病院	○敷地内全面禁煙の継続 ○健康診断実施時等における禁煙指導の継続	計画通り実施	変更なし	事務部・医局
		白岡中央総合病院	○介護予防教室開催（6回/年） ○認知症カフェ開催（6回/年）	○オレンジカフェ　6回/年） ○介護予防教室　　6回/年）	変更なし	リハビリテーション技術科
		行田市食生活改善推進員協議会	○市内４支部ある食生活改善推進員の内、各支部のリーダーに対し研修会を実施し、その後各支部でリーダーが会員に対し伝達を行う。 ○パック料理などの防災レシピを公民館で市民を対象に実施。	○食生活改善推進員のリーダー研修　年８回 ○伝達活動　各支部年８回 ○防災レシピを食改の会員が講師となり、市民に対して公民館で実施した。16人参加	変更なし	健康課
		加須市食生活改善推進員協議会	○食生活改善推進員を対象に講話や調理実習を通して生活習慣病予防（特に糖尿病及び高血圧予防）の普及啓発である定例リーダー研修会の実施(4回予定)。 ○健康づくりや生活習慣病予防をテーマとした伝達活動(調理実習含む)の実施。 ○自主活動の実施。 ○食生活改善推進員協議会主催による市民を対象とした健康づくりや生活習慣病予防に関する講座(調理実習含む)の開催 ○市主催集団健診(北川辺会場)において資料配布やポスター、呼びかけ、モデル展示等を通じて減塩についての普及啓発。 ○市主催健康まつりでの野菜摂取の推進及び減塩の普及啓発。 ○日本食生活協会・県からの委託事業の実施	○食生活改善推進員を対象に講話や調理実習を通して生活習慣病予防（特に糖尿病及び高血圧予防）の普及啓発である定例リーダー研修会の実施(4回実施　延べ56名参加)。 ○健康づくりや生活習慣病予防をテーマとした伝達活動(調理実習含む)の実施(12回実施　延べ192名参加)。 ○自主活動の実施(28回実施　延べ1,171名参加)。 ○食生活改善推進員協議会主催による市民を対象とした健康づくりや生活習慣病予防に関する講座(調理実習含む)の開催(9回実施延べ175名参加)。 ○市主催集団健診(北川辺会場)において資料配布やポスター、呼びかけ、モデル展示等を通じて減塩についての普及啓発(4回実施延べ571名配布)。 ○市主催健康まつりでの野菜摂取の推進及び減塩の普及啓発（加須・騎西・北川辺地域の3回実施　延べ575名参加）。 ○日本食生活協会・県からの委託事業の実施 ・高齢者世代　1回実施　21名参加 ・生涯骨太クッキング　1回実施　20名参加	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市食生活改善推進員協議会	○食生活改善推進員の研修 ○骨検診受診者へのリーフレット配布 ○食生活改善推進員が主催する伝達活動（調理実習）の実施	○食生活改善推進員の研修：11回 ○高血圧予防のためのナトカリ講習会の開催：参加者34名 ○高齢者へ向けたフレイル予防の食事等の講話：10件　参加者209名 ○食生活改善推進員が主催する伝達活動（調理実習）の実施：5件参加者58名	○食生活改善推進員の研修 ○高血圧予防のためのナトカリ講習会の開催 ○高齢者へ向けたフレイル予防の食事等の講話 ○食生活改善推進員が主催する伝達活動（調理実習）の実施	健康づくり推進課

		蓮田市食生活改善推進員協議会	○伝達活動や自主活動の実施 ○市主催のやさしさいきいきフェスティバルにおいて減塩みそ汁の試飲提供及び野菜摂取の促進 ○地域推進活動（男性厨房教室、親子の料理教室、男性のための料理教室）の開催	○各グループ実施回数　44回　366名 ○やさしさいきいきフェスティバル　1回　35名 ○地域推進活動（男性厨房教室4回　延べ25名　親子の料理教室1回　8名、男性のための料理教室1回　7名）	変更なし	健康増進課
		幸手市食生活改善推進員協議会	○健康福祉まつりにおいて展示やレシピの展示を行い、生活習慣病予防につながる食生活や健康づくりに関する知識の普及・啓発	○健康福祉まつりにおいてレシピの展示を行い、生活習慣病予防につながる食生活や健康づくりに関する知識の普及・啓発をした。	変更なし	健康増進課
		白岡市食生活改善推進員協議会	○埼玉県産米料理教室の実施（市民対象） ○市主催の彩りフェスタにおいて野菜摂取推進レシピの試食品提供 ○食生活改善推進員が主催する伝達活動（定例会）の実施	○埼玉県産米料理教室実施（参加者８名） ○市主催の彩りフェスタにおいて試食品及びレシピの提供（２１５食） ○食生活改善推進員が主催する伝達活動（定例会）の実施（２６人×６回） ○東児童館食育クッキング補助（会員２名）	変更なし	健康増進課
		宮代町食生活改善推進員協議会	○バランスのよい食生活について普及啓発を行う。 ○親子料理教室、幼児食教室の開催。 ○協議会が主催する定例会（バランスの良い食事（1食あたり野菜120ｇ以上、塩分3ｇ未満）の調理実習）を行う。	○調理実習（定例会）：8回実施 ○親子料理教室：8月実施、28人参加 幼児食教室：11月実施、13名参加 ○生活習慣病予防のための食生活普及事業：1月実施、23人参加	○バランスのよい食生活について普及啓発を行う。 ○町から委託事業として親子料理教室の開催。 ○協議会が主催する定例会（バランスの良い食事（1食あたり野菜120ｇ以上、塩分3ｇ未満）の調理実習）を行う。	健康介護課 健康増進担当
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	禁煙支援・受動喫煙防止対策の推進	北埼玉医師会	○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	各学校に講師を派遣し、喫煙予防講話を行う。	各学校に講師を派遣し、喫煙予防講話を行う。 ２０歳を祝う会でのアンケート防煙講演を行う。 中学校職場体験学習参加企業の敷地内禁煙を推進する。 鉄剣マラソン、健康フォーラムでの啓発。	変更なし	会長
		北埼玉歯科医師会	施設敷地内禁煙の実施	施設敷地内禁煙の実施	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	禁煙啓発ポスターの院内掲示	禁煙啓発ポスターの院内掲示	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	禁煙啓発ポスターの掲示や敷地内禁煙の実施。 薬局での禁煙相談。 学校での薬物乱用防止活動、禁煙防止活動の実施 行田市医師会主催の健康フォーラムなどで呼気中一酸化炭素レベルを測定し、タバコや電子タバコの害を呼び掛ける。	小中学校にて薬物乱用防止活動、禁煙防止活動を実施。 薬局の見えるところにポスター掲示。 行田市医師会主催の健康フォーラムなどで一酸化炭素レベルの測定しタバコ、電子タバコの危険性などを示唆しやめるよう呼びかけやお薬相談などを行いました	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	羽生市福祉健康まつりでの禁煙啓発活動の実施 薬物乱用防止教室を通した喫煙防止教育への講師派遣	薬物乱用防止教室を通した喫煙防止教育への講師派遣を実施	変更なし	理事
		幸手薬剤師会	薬物乱用防止活動及び禁煙防止活動の実施	市内小学校にて、薬物乱用防止教室実施。小中学校４か所で実施。	変更なし	学校薬剤師
		行田中央総合病院	○院内イベントにおける禁煙啓発講演や各種展示の実施 ○行田市医師会、教育委員会と連携し、小学校での禁煙教育への講師を派遣 ○行田市、行田市医師会に協力し、市内イベントでの禁煙啓発活動の実施 ○禁煙外来の強化	院内や市内イベントでの禁煙啓発講演・活動を展開するとともに、教育委員会等と連携して小学校への講師派遣を継続した。さらに禁煙外来の適切な運用に努め、地域の禁煙支援・受動喫煙防止対策を計画通り推進した。	変更なし	関係各部署
		羽生総合病院	医療講演・院内健康講座を開催し、禁煙を促す。 敷地内禁煙を継続し、職員へ禁煙啓蒙活動を行う。	・敷地内禁煙を実施し、医療講演などでも禁煙を促すことができた。 ・職員への禁煙への啓蒙活動も行うことができた。	変更なし	医療安全管理委員会 各部署
		済生会加須病院	○敷地内禁煙及び禁煙に関する院内掲示を継続する。 ○喫煙中の患者に対する禁煙推奨。	○敷地内禁煙を実施し、外来エリアなどで院内掲示を行い、ホームページ上でも敷地内全面禁煙を促すことができた。 ○禁煙が必要な容体の患者さんには、外来診察室や病棟などで医師や看護師から禁煙を推奨する説明を行った。	変更なし	人事・総務課
		中田病院	・施設内禁煙の実施	・敷地内禁煙を継続	変更なし	事務管理課
		新久喜総合病院	敷地内禁煙等ポスター掲示 巡回健診時における健康指導時における啓蒙 健康教室の開催による地域住民への啓蒙 職員健康診断時の喫煙状況に調査及び喫煙者を対象とした禁煙の啓蒙	健康教室において禁煙への啓蒙活動 職員健康診断において職員喫煙率の調査及び禁煙の啓蒙活動実施	健康教室において禁煙への啓蒙活動 職員健康診断において職員喫煙率の調査及び禁煙の啓蒙活動実施 禁煙外来の新設	地域連携室 健康管理センター

		新井病院	○禁煙外来の実施 ○敷地内全面禁煙の継続 ○サイネージ等での禁煙に対する啓蒙活動	・禁煙外来を継続的に運用し、禁煙支援体制を維持 ・敷地内全面禁煙を継続し、受動喫煙防止の環境整備を推進 ・院内サイネージを活用し、喫煙者へ禁煙外来受診を積極的に案内	変更なし	多職種
		国立病院機構東埼玉病院	○外来診療枠に、毎週（木曜午後／予約制）禁煙外来を設け、受診希望の患者の禁煙指導を行う。	○禁煙外来については、担当医不在等により休止している。	変更なし	呼吸器科
		蓮田病院	敷地内全面禁煙の継続。 禁煙外来の継続。 院内掲示板にて啓発。	敷地内全面禁煙の継続。 禁煙外来の継続。 院内掲示板にて啓発。	変更なし	経営企画室
		蓮田よつば病院	○施設内禁煙実施の継続	○施設内禁煙実施の継続 ○敷地内禁煙及び禁煙に関する院内掲示を実施	変更なし	事務部
		栗橋病院	院内掲示の継続	計画通り実施	変更なし	事務部
		堀中病院	敷地内禁煙の継続 産業医による面談等	敷地内禁煙の継続 産業医による面談の実施	変更なし	関係各部署
		白岡中央総合病院	○禁煙外来の継続 ○敷地内禁煙の継続 ○産業医活動において（禁煙についての啓蒙）	○禁煙外来の継続した ○敷地内禁煙の継続した ○職員へ禁煙の推奨（アンケート調査など実施）	変更なし	総務人事課 健康管理課
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	多様な主体による健康づくりの推進	北埼玉医師会	○地域産業保健センターの運営主体として、埼玉県産業保健総合支援センターの指導のもと、加須市、羽生市の従業員５０人未満の事業所の労働者の健康増進、保健向上のための各種事業を行う。窓口健康相談会、サテライト健康相談、事業場訪問、面接指導、説明会、健康講話等。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	産業保健センターを通して中小企業の健診を進め、また、その結果について相談を受ける。	産業保健センターを通して中小企業の健診を進め、また、その結果について相談を受ける。 企業、教育、医介他団体と健康増進計画に基づいて推進する。	変更なし	会長
		北埼玉歯科医師会	医療フォーラムへの参加	医療フォーラムへの参加	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	・歯周疾患検診の実施 ・後期高齢者歯科検診の実施 ・医療フォーラムへの参加	・歯周疾患検診の実施 ・後期高齢者歯科検診の実施 ・医療フォーラムへの参加	変更なし	会員
		埼葛歯科医師会 久喜市歯科医師会	各地区市民健康まつりへの参加	各地区市民健康まつりの参加して、歯科検診・歯科相談の実施	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	各薬局での健康指導や相談	各薬局での健康指導や相談	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	看護協会と協力した健康指導	埼玉県看護協会利根支部の協力による「まちの保健室」事業実施	変更なし	会長
		行田中央総合病院	○行田市医師会、教育委員会と連携し、小学校での禁煙教育への講師派遣 ○行田市等行政、公共団体等が行う講演会等への講師の派遣 ○認知症カフェを定期開催の実施	教育委員会や行政、公共団体等と連携し、小学校での禁煙教育をはじめとする各種講演会への講師派遣を継続した。また、認知症カフェを定期開催し、地域における多様な主体による健康づくりを計画通り推進した。	変更なし	関係各部署
		羽生総合病院	ふるさと納税にてPETCT、人間ドックの特典を構築し、ご本人やご家族が受けられるように整える。	ふるさと納税で当院の特典を活用された方が検査や人間ドックを受けてもらう事ができた。	・広報誌、電子媒体の情報発信を通じて院内の雰囲気を紹介し来院しやすい様に院内の職員の雰囲気を発信する。	健康管理センター 総務課
		済生会加須病院	○近隣の自治体が主催する健康イベントにおいて、健康相談、医療相談のブースを設置するなど、定期的に健康増進のための働きがけを行う。	○健康相談・医療相談に関しては、近隣自治体からの依頼はなかったが、自治体主催のマラソン大会では、メディカルランナーとして参加した。	○地域連携課と共に市民講座を実施する。 ○依頼があれば、近隣自治体が主催する健康イベント等に協力する。	看護部
		中田病院	・地域リハビリテーション・ケアサポートセンターとしての活動	・利根圏域を担当し各市町村の機関と協力してリハビリ支援活動を実施。	変更なし	リハビリ科 事務管理課

		新久喜総合病院	健康教室の実施及び地域からの要望に応じた公開講座の開催	健康教室においては毎週開催し生活習慣病を中心に疾患の知識、予防対策等について啓蒙 地域の自治会等の要望に応じた医師等による公開講座を実施	変更なし	地域連携室
		新井病院	○市民講座にて予防医療の推進 ○ワクチン接種や健康診断の受診率向上を目指した啓発活動	・ワクチン接種率が前年比で向上し、接種促進の取り組みの効果が確認された	変更なし	看護部 総務
		蓮田病院	特定健診、企業健診の強化。 ワクチン接種への協力。	市特定健診・後期高齢健診・社保特定　受診者数1533名。 ワクチン総接種者484名。	変更なし	検診センター
		栗橋病院	健康診断等の受診しやすい啓発媒体の整備	計画通り実施	○健康診断等の受診しやすい啓発媒体の整備 ○歯科との連携強化	事務部
		白岡中央総合病院	○産業医活動（健診有所見者への受診勧奨・ストレスチェック面談・メンタルヘルス・長時間対象者面談／健康相談及び指導、復職支援） ○各種健康診断・人間ドックの受診促進 ○婦人科検診拡大に向けた準備 ○白岡市元気はつらつ応援事業（3回/年） ○オレンジ保健室事業参加（3回/年）	○産業医活動（健診有所見者への受診勧奨・ストレスチェック面談・メンタルヘルス・長時間対象者面談／健康相談及び指導、復職支援）をそれぞれ実施した。 ○各種健康診断・人間ドックの受診促進を実施 ○婦人内診室を開設し婦人科健診事業の拡大した。 ○白岡はつらつ応援事業　2回/年 ○オレンジ保険室事業開催なし	変更なし	健康管理課 リハビリテーション技術科
		杉戸町食生活改善推進員協議会	○町民（成人）対象の各種料理教室の開催 ・食生活改善を目的とした料理教室：５回 ・埼玉県内産米料理教室：１回 ・生涯骨太クッキング：１回 ・ヘルスサポーター養成事業（高齢者世代）：1回 ◯公民館で親子料理教室の開催	○町民（成人）対象の各種料理教室の開催 ・食生活改善を目的とした料理教室：５回 ・埼玉県内産米料理教室：１回 ・生涯骨太クッキング：１回 ・ヘルスサポーター養成事業（高齢者世代）：1回 ◯公民館で親子料理教室の開催	○町民（成人）対象の各種料理教室の開催 ・食生活改善を目的とした料理教室：５回 ・埼玉県内産米料理教室：１回 ・生涯骨太クッキング：１回 ・ヘルスサポーター養成事業（高齢者世代）：1回	健康支援課
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	生活習慣病の発症予防・重症化予防の推進	北埼玉医師会	○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	市の依頼を受け講習会の講師を派遣。	市の依頼を受け講習会の講師を派遣。 健康増進食育推進支援計画を策定し協議会の立ち上げを行う。 保健と介護予防の一体化。 本来の推進を二次骨折予防など市に申し入れDM腎症予防と合わせて推進する。	変更なし	会長
		北埼玉歯科医師会	・歯周疾患検診の実施 ・後期高齢者歯科検診の実施 ・次世代デンタル検診（２０～３０代）の実施 ・オレンジカフェなどによる認知症予防講座	・歯周疾患検診の実施 ・後期高齢者歯科検診の実施 ・オレンジカフェなどによる認知症予防講座	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	歯周疾患検診の実施	・歯周疾患検診の実施 ・後期高齢者歯科検診の実施 ・次世代デンタル検診（２０～３０代）の実施 ・オレンジカフェなどによる認知症予防講座	変更なし	会員
		埼葛歯科医師会	成人歯周病健診の実施　骨粗鬆症患者への歯科保健指導の実施	成人歯周病健診を実施した　骨粗鬆症患者への歯科保健指導を実施した	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	特定健診受診推奨や健康相談	各薬局で相談実施や健診受診を促す	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	会員薬局において健康相談会や健康測定会の実施	会員薬局にて個別相談会や体組成計などを使用した筋肉量などの測定により生活習慣のアドバイスを実施	・変更なし ・地域支援医薬品供給体制加算算定薬局は、①体重計②体温計③血圧計（血圧測定器）④体組成計（体脂肪率、BMI等を含むもの）⑤血中酸素飽和度測定器（パルスオキシメータ）⑥握力計⑦骨密度測定器のうち、3つ以上の設置を行い、地域住民が無料で使用できる体制を整える。	会長
		幸手薬剤師会	会員薬局において生活習慣病資料の配布	各薬局にて、生活習慣病予防のための相談会実施。	変更なし	会員
		行田中央総合病院	○特定健診の受入れ体制の強化 ○特定保健指導の受診勧奨の強化 ○近隣企業への生活習慣病への資料を送付 ○生活習慣病日曜検診の実施 ○マンモサンデーへの実施	特定健診・保健指導の体制維持に加え、近隣企業への情報提供や日曜検診、マンモサンデーの実施により受診環境を整えた。多角的なアプローチを通じ、生活習慣病の発症予防と重症化予防を計画通り推進した。	変更なし	健康管理センター

		羽生総合病院	・医療講演にて生活習慣病についての意識付け。 ・各種健診の案内と受診しやすい環境づくりを進める。	・医療講演にて生活習慣病についての意識に寄与できた ・各種健診の案内と受診しやすい環境づくりを調整することができた。 ・新しい検査方法など増やし、検査可能な日程も増やし受診される方へ環境づくりができた。	変更なし	健康管理センター
		済生会加須病院	○特定保健指導（積極的・動機づけ支援）の実施 ○健診センターにおける特定健診や健康診断を通じて、生活習慣病に対する個別指導を実施	○特定保健指導実施件数　92件 ○健康に関するチラシ配布 ○地域住民向けの健康に関する講演会の実施	変更なし	健診センター
		中田病院	・特定健診の啓発 ・出張健診の実施と二次健診の啓発	・院内ポスターにより健診の啓発 ・出張健診22社　3627人実施	変更なし	健康推進課
		新久喜総合病院	糖尿病性腎症重症化予防対策事業への参加 栄養指導の実施強化 健康教室等での生活習慣病予防の啓蒙	自治体と連携し糖尿病性腎症重症化予防対策事業へ参加 管理栄養士を増員し入院及び外来患者への栄養指導を強化した 健康教室においては毎週開催し生活習慣病を中心に疾患の知識、	変更なし	地域連携室 栄養科
		新井病院	○栄養指導の強化 ○糖尿病委員会毎月の開催 ○糖尿病教室の開催	・年4回の糖尿病教室を実施し、患者への継続的な教育・啓発機会を提供 ・栄養指導件数が増加し、生活習慣改善支援の強化につながった ・糖尿病委員会を定期的に開催し、院内での情報共有と治療方針の統一を継続的に推進	変更なし	多職種
		蓮田病院	特定保健指導の実施。	特定保健指導者数（動機づけ支援）0名。	変更なし	検診センター
		栗橋病院	健康診断後のハイリスク患者さんに対する受診啓発	計画通り実施	○健康診断の異常値結果者に対する項目別の個別受診案内の作成 ○産業医活動の推進	事務部・医局
		白岡中央総合病院	○健診有所見者に対し、専門外来受診への受診勧奨促進、早期治療による重症化予防	○健診有所見者に対し、それぞれ実施した。	変更なし	健康管理課
医療機関医師会		北埼玉医師会	○医師会員は学校医の立場でそれぞれの学校保健委員会を通じて食育に関する指導を個々に行う。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	学校医が各校で講話を行う。	学校医が各校で講話を行う。 健康増進食育推進支援計画を策定し協議会の立ち上げを行う。 食育推進計画に基づいてワーキンググループを組織立案する。 市内養護教諭対象の研修を行う。	変更なし	会長
		北埼玉歯科医師会	学校保健委員会等での講話	各学校における学校歯科医の講話 学校歯科研修会の実施 学校保健医会の講話	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	・学校歯科医師、園医による講話	・学校歯科医師、園医による講話	変更なし	会員
		久喜市 歯科医師会	○久喜市主催の食育や健康に関するイベントへの参加 ○学校歯科医による小中高等学校・特別支援学校での講話	久喜市主催のKUKI健幸・スポーツフェスタに参加して市民への啓発活動を行った。 学校歯科医による小中高等学校・特別支援学校での歯科保健講話を行った。	変更なし	会　員
		埼葛歯科医師会	小学校、保育所でのフッ化物洗口の実施	小学校、保育所でのフッ化洗口を実施した	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	学校薬剤師によるアドバイス	引き続き各学校薬剤師が学校などに働きかける	変更なし	会員
		幸手薬剤師会	市内小中学校保健委員会で講話	学校保健委員会に参加	食育の推進	学校薬剤師
		行田中央総合病院	○学校保健委員会での健康講話 ○行田市食支援の会を発足し摂食嚥下予防に関する支援	学校保健委員会における健康講話を継続するとともに、行田市食支援の会を運用し、摂食嚥下予防に関する支援を行った。各現場と密に連携し、地域や学校、保育所等における食育等の推進を計画通りに推進した。	変更なし	栄養科 看護部
		羽生総合病院	・地域の学校にて生徒、保護者、職員を対象に食育についての医療講演を開催する。 ・訪問した際にアンケートを配布し良い点悪い点疑問点等の情報を収集しフィードバックを行っていく。	○地域の方々向けに公民館にて食育に関して医療講演を開催する事ができた。学校にて開催には至らなかった。 ○高校生より病院の入院食への質問インタビューを受け入院患者さんへの対応方法などレクチャーした。	変更なし	地域医療サポートセンター 栄養科

歯科医師会 薬剤師会 各団体	地域、学校、保育所等における食育等の推進	済生会加須病院	○食育等の推進活動に対して、依頼があれば参加していく。	○依頼がなかったため、参加なし。	変更なし	栄養科
		蓮田病院	蓮田市やさしさいきいきフェスティバル参加（骨密度測定、食事の提案、栄養補助食品の配布）	214名の参加者	蓮田市やさしさいきいきフェスティバル参加 看護・健康フェア参加	栄養科
		白岡中央総合病院	○小児科受診した食生活の見直しが必要な児童および母親に対する栄養指導	○小児科受診した食生活の見直しが必要な児童および母親に対する栄養指導	変更なし	栄養科
		行田市食生活改善推進員協議会	○田んぼアート時に米粉を使用したクッキーを作成し、食育活動を図った。 ○防災訓練時に炊き出しを行った。	○田んぼアートの田植えを実施する際に２日間に分けて食生活改善推進員が調理した1,200人分の米粉クッキーを配布した。 ○防災訓練時にけんちん汁を140人分調理し、防災訓練の参加者やボランティアに配布した。	変更なし	健康課
		加須市食生活改善推進員協議会	○北川辺地域の小学生を対象に食育教室の開催	○北川辺地域の小学生を対象に食育教室の開催(1回実施　16名参加)	変更なし	いきいき健康医療課
		羽生市食生活改善推進員協議会	○イベントにおける食育リーフレット配布 ○地産地消を目的としたお米を使った料理教室の開催	○イベントにおける食育リーフレット配布 ○働き世代のための生活習慣病予防講習会の開催：参加者14名	○イベントにおける食育リーフレット配布 ○働き世代のための生活習慣病予防講習会の開催	健康づくり推進課
		久喜市食生活改善推進員協議会	○市（保健センター）からの委託事業として保健事業の協力や講習会を開催し、食を通して生活習慣病予防に役立つ知識の普及・啓発をする。 ・栄養バランス食講座の開催 ・骨の健康チェックの協力 ・骨粗しょう症予防講座の開催 ・生活習慣病予防講座の開催 ・おやこ料理教室の開催 ・女性の健康講座（貧血予防）の開催 ○市（公民館）や市民団体等からの依頼事業を開催し、食を通しての健康づくりを啓発する。 ・高齢者大学料理クラブ会員の料理指導 ・江面地区公民館事業での料理指導	○市（保健センター）からの委託事業として保健事業の協力や講習会を開催し、食を通して生活習慣病予防に役立つ知識の普及・啓発を図った。 ・栄養バランス食講座の開催 ・骨の健康チェックの協力 ・骨粗しょう症予防講座の開催 ・生活習慣病予防講座の開催 ・おやこ料理教室の開催 ・女性の健康講座（貧血予防）の開催 ○市（公民館）や市民団体等からの依頼事業を開催し、食を通しての健康づくりを啓発した。 ・高齢者大学料理クラブ会員の料理指導を行った。 ・コミュニティセンター等で料理指導を行った。	変更なし	地域保健課
		幸手市食生活改善推進員協議会	○市内の小学生とその保護者を対象に親子料理教室を開催 ○市内の保育園児および市内小学１～２年生とその保護者を対象者におにぎり教室を開催（健康増進課事業の補助として協力） ○市民を対象に米料理教室を実施	○市内小学校の夏休み、冬休み期間中に親子料理教室を実施した。 ○おにぎり教室の補助として協力した。 ○米料理教室を実施した。	変更なし	健康増進課

別紙１　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、各団体）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

５　　親と子の保健対策

（目標）
- 親と子の悩みや不安を相談でき、必要な支援が受けられるような地域社会を目指します。
- 不妊・不育症に関する支援を進めます。
- 乳幼児のいる家庭の孤立化を防ぎ、育児支援や児童虐待の早期発見の機能を強化します。
- 関係機関の連携を強化していくことにより、親と子の成長や発達を支援します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	不妊に関する治療費等への支援や専門相談等の推進	北埼玉医師会	○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	市内の産婦人科で行う。	市内の産婦人科で行う。	変更なし	会長
		行田中央総合病院	○不妊治療の受け入れ ○不妊に関する相談の受け入れ	不妊治療の適切な受け入れ体制を維持し、不妊に関する専門相談の受け入れを継続した。当事者に寄り添った医療・相談機能を提供し、不妊に関する治療費等への支援や専門相談等の推進を計画通り推進した。	変更なし	外来 （産婦人科）
		羽生総合病院	○産婦人科を受診しやすい環境作りの為、院内掲示を掲載を継続し、サポートセンターなどで相談される際にも個室で相談に乗る等、利用する人にとってより良い環境で来院出来るように、また他の医療機関を紹介する際にはスムーズに照会できるように医療機関との連携を図っていく。	○産婦人科を受診しやすい環境作りの為、院内掲示を掲載を継続できた。 ○サポートセンターなどで相談される際にも個室で相談に乗る等、利用する人にとってより良い環境で来院出来きた。 ○対応している他の医療機関を紹介する事も対応できた。	変更なし	産婦人科・ サポート センター
		山王クリニック	不妊診療の実施	概ね実施できた	変更なし	
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	子供の心の健康に関する相談や情報提供の充実	北埼玉医師会	○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	校医が担当。	校医が担当。 健康増進、自殺対策計画に基づいて市や関係団体と協議力を立ち上げる。	変更なし	会長
		行田市歯科医師会	・母子保健事業への参加 ・ママパパ教室	・母子保健事業への参加 ・ママパパ教室	変更なし	会員
		北埼玉歯科医師会	・母子保健事業への参加 ・ママパパ教室	・母子保健事業への参加 ・ママパパ教室	変更なし	会員
		羽生市 歯科医師会	乳幼児歯科健診の実施。その際、虐待の疑いがないか早期発見に注意を払う。また口腔内の発育相談等の対応	乳幼児歯科健診の実施	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	各薬局での相談対応 学校薬剤師としての各学校への関与	薬物乱用防止などでの講習	変更なし	会員
		幸手薬剤師会	学校薬剤師が薬物乱用防止教室開催参加	市内小学校にて薬物乱用防止教室開催した。小中学校４か所	市内小学校にて薬物乱用防止教室開催。	学校薬剤師
		行田中央総合病院	○小中学校における「命の授業」の実施	地域内の小中学校において「命の授業」を継続的に実施し、児童生徒に対する情報提供と啓発に努めた。教育現場と密に連携を図り、子供の心の健康に関する相談や情報提供の充実に向けて計画通り取組を推進した。	変更なし	産婦人科
		羽生総合病院	○小児科より対象者の方へ院内公認心理士によるカウンセリングへの紹介の推進を継続する。	○小児科より対象者の方へ院内公認心理士によるカウンセリングへの紹介の推進を継続できた。	変更なし	小児科・ 公認心理士
		済生会加須病院	○発達障害、不登校や心身症の外来診療、入院診療の充実。初診待ちを少なくするため迅速に受け入れるよう努力。 ○臨床心理士による発達評価、カウンセリングの実施 ○病児保育による育児支援（当院職員の子どものみ）	○小児科常勤医は全員が神経発達症を診療可能な体制となり、症例数増加、新規症例獲得につながった。初診受診日までの待ち時間短縮、地域に合わせた発達支援を行っている。 ○地域のニーズは多く、臨床心理士を増員して対応した ○職員のお子様が体調不良時でも安心して働くことができるよう病児保育、保育中の看護師巡回、服薬支援を行った。実施計画通りに取り組んだ。	○神経発達症、医療ケアを必要とするお子さんの在宅支援、リハビリは地域のニーズが高く、対応可能人材の育成を継続する。 ○臨床心理士の人員確保を継続し、発達評価、カウンセリングを週5で実施する。 ○病児保育による育児支援（当院職員の子どものみ）	診療統括部 （小児科外来）

		土屋小児病院	○臨床心理士によるカウンセリングの実地 ○病児保育による育児支援	○1回/週　診察に臨床心理士が帯同し、医師と連携しながら診療を行った ○行政と連携して、つりーはうす通信を発行し、情報提供を行った	○心理士が診察に帯同する回数を増加させる1回→2回 ○つりーはうす通信の継続	臨床心理士 病児保育室
		白岡中央総合病院	○育児の不安や疑問の解消（スキンケア等の乳児のお世話の仕方など） ○乳幼児健診希望者への健康診断の実施	○受診時になどに、育児に関する不安・疑問について、適宜相談を行った。 ○希望者に対する健康診断の実施	変更なし	小児科
		加須市 母子愛育連合会	○訪問による地域の子育て世代や高齢者への声かけや見守り ○三世代交流会の開催 ○子育て支援(七夕まつり・クリスマス会など) ○愛育だよりによる健康情報の提供	○訪問による地域の子育て世代や高齢者への声かけや見守り　416件 ○三世代交流会の開催　5回 ○子育て支援(七夕まつり・クリスマス会など)　33回 ○愛育だよりによる健康情報の提供　10回	変更なし	すくすく子育て相談室
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	関係機関の連携強化による子育て支援	北埼玉医師会	○児童虐待の防止が一番の課題である。当医師会会長は約１５年にわたり加須市要保護児童対策協議会の構成機関の中核として児童虐待に関する助言・指導を行ってきた。関係機関と更に一層の連携を計る。 ○当医師会立訪問看護ステーションは医療的ケア小児に対し、関係機関と連携し引き続き質の高い看護サービスを提供する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	医師会支援、多職種による「子ども発達相談講演会」を行い発達障害などを支援する。	医師会支援、多職種による「子ども発達相談講演会」を行い発達障害などを支援する。	変更なし	会長
		北埼玉歯科医師会	・母子保健事業への参加 ・ママパパ教室	・母子保健事業への参加 ・ママパパ教室	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	コミュニティ施設における講話	コミュニティ施設における講話	変更なし	理事
		久喜市 歯科医師会	○乳幼児歯科検診の充実 ○妊産婦歯科健診の充実	乳幼児歯科検診の充実と実施 妊産婦歯科健診の充実と実施	変更なし	会員
		埼葛歯科医師会	乳幼児歯科検診の充実（５歳児の追加） 妊産婦歯科検診と歯科保健指導の充実	乳幼児歯科検診の実施 妊産婦歯科検診と歯科保健指導の実施	変更なし	会員
		羽生総合病院	○時間外となる、土曜日の午後、日曜日、祝日の８時から１７時まで小児科医を配置し、救急医療を継続する。	○病児保育受付開始できました ○病院祭にて赤ちゃん同窓会を実施できた。	○病児保育の受付継続 ○分娩施設として相談しやすい体制を整備していく。	産婦人科 関係部署
		土屋小児病院	○情報共有の仕組みつくり ○人材育成、研修会の実地	○行政や学校関係者などと情報共有を行った	変更なし	診療部
		山王クリニック 山王ドーム クリニック	妊娠中から出産後まで、地域と連携し子育て支援を行う。 小児の予防接種実施、育児相談（来院、電話）の実施を継続する。	養育支援票を活用し、地域との連携を実施した。 1か月健診や予防接種の際に、声がけや計測など、 フォローアップを行った。	変更なし	
		白岡中央総合病院	○小児予防接種の充実 ○児童虐待の早期発見体制を強化するため体制の整備を行う。	○小児予防接種の実施 ○マニュアルの改定を行い、救急外来を含め院内で共有を行い迅速に報告できる体制を構築した。	変更なし	小児科
		羽生市母子愛育会連合会	○家庭訪問にて母子への声かけ活動、赤ちゃん誕生訪問の実施 ○各支部で母子で参加できるイベントの開催 ○研修会の開催	○家庭訪問にて母子への声かけ活動:39件 ○赤ちゃん誕生訪問の実施：106件 ○各支部で母子で参加できるイベントの開催：9支部12回 ○研修会の開催：実技研修会「身近なものでつくるおもちゃ」実施 10/31　36人参加	変更なし	羽生市 こども家庭課
		久喜市母子愛育会	○子育てイベントを開催する。 ○小学校の子育て体験学習に協力する。 ○赤花そば栗橋やさしさときめき祭りに参加する。	○子育てイベント「おやこ縁日」の開催 1回 ○小学校の子育て体験学習「赤ちゃんとあそぼ」に協力した。 ○赤花そば栗橋やさしさときめき祭りに参加し、親子で楽しめる催しを行った。	変更なし	こども家庭保健課

		幸手市 母子愛育会 （母と子のなでしこ会）	○研修会の参加 ○いのちの大切さ事業(市内の小学生を対象に、助産師の講話及び赤ちゃん人形を用いた育児体験の実施)	○研修会の参加　3回 ○いのちの大切さ事業(市内の小学生を対象に、助産師の講話及び赤ちゃん人形を用いた育児体験の実施)　9回	変更なし	健康増進課
		蓮田市 母子愛育会	○妊産婦乳幼児の家庭への声掛け運動 ○各地区での親子で参加できるイベント（測定会、茶話会、七夕会、ハロウィン、赤ちゃんと森ピクニック、クリスマス会等）の開催 ○子育てミニフェスタ等への参加 ○研修会の開催 ○地域子育て支援拠点との連携	○妊産婦乳幼児の家庭への声掛け運動（年4回延303回） ○各地区での親子で参加できるイベント（測定会、茶話会、七夕会、ハロウィン、赤ちゃんと森ピクニック、クリスマス会等）の開催（年25回開催、436名参加） ○子育てミニフェスタ等への参加 ○研修会の開催 ○地域子育て支援拠点との連携	○妊産婦乳幼児の家庭への声掛け運動 ○各地区での親子で参加できるイベント（茶話会、七夕会、ハロウィン、クリスマス会等）の開催 ○子育てミニフェスタ等への参加 ○研修会の開催 ○地域子育て支援拠点との連携	子ども支援課
		白岡市 母子愛育会	○保健事業に協力：乳幼児健診、乳がん子宮がん検診 ○幼児教室等の開催（七夕・お月見・手作りおもちゃ・クリスマス会・節分） ○赤ちゃん広場実行委員会による乳幼児の手形取り ○家庭訪問による声かけ運動の実施	○保健事業に協力：乳幼児健診、乳がん子宮がん検診 ○幼児教室等の開催（七夕）親子18組参加　協力班員26人 （お月見）親子14組参加　協力班員25人 （運動会）親子13組参加　協力班員14人 （クリスマス会）親子16組　協力班員15人 （節分）親子20組　協力班員23人 ○赤ちゃん広場実行委員会による乳幼児の手形取り （手形）　284人参加　協力班員26人 健康まつりに参加して実施 ○行政への事業協力（託児3回、班員11人） ○家庭訪問による声かけ運動の実施	変更なし	子育て支援課
		杉戸町 母子愛育会	○年２回　母と子のつどいを開催 ○乳幼児へ「母と子のつどい」お知らせ家庭訪問 ○メッセージ入りマタニティキーホルダー・母子手帳カバー配布	○年２回　母と子のつどいを開催（七夕・クリスマス） ○乳幼児へ「母と子のつどい」お知らせ家庭訪問：187件 ○メッセージ入りマタニティキーホルダー配布：188件 母子手帳カバー配布：192件	○年２回　母と子のつどいを開催 ○乳幼児へ「母と子のつどい」お知らせ家庭訪問 ○母子手帳カバー配布	健康支援課
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	休日・夜間における適正な小児科受診の啓発	北埼玉医師会	○加須市からの委託事業として、当医師会員による母親向けの出前講座「子供の急病時の対応」を引き続き年４回開催する。適正受診に寄与することを期待する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	行田総合病院、行田中央総合病院にて休日夜間小児、救急、輪番について啓発を行う。	行田総合病院、行田中央総合病院にて休日夜間小児、救急、輪番について啓発を行う。	変更なし	会長
		羽生市薬剤師会	ー	ー	救急安心センター事業（＃7119）の案内を、薬袋や薬情に記載し、啓蒙を行う。	会長
		行田中央総合病院	○休日・夜間の小児救急・輪番について啓発を行う	休日・夜間の小児救急や輪番体制に関する情報を地域住民へ周知し、適切な受診行動に向けた啓発活動を継続した。各関係機関と密に連携を図り、子育て支援に資する医療連携体制の強化を計画通り推進した。	変更なし	外　来
		羽生総合病院	○時間外となる、土曜日の午後、日曜日、祝日の８時から１７時まで小児科医を配置し、救急医療を継続する。	○時間外となる、土曜日の午後、日曜日、祝日の８時から１７時まで小児科医を配置し、救急医療を継続できた。 また木曜日に関しては夜間当直体も対応できるようにした。	変更なし	小児科
		済生会加須病院	○土日祝の9：00～10：00は小児科医を配置 ○看護師による電話相談・トリアージの実施 ○小児救急支援事業へ輪番病院として参加	○実施計画通りに取り組んだ。	変更なし	診療統括部 （小児科外来）
		土屋小児病院	○電話によるトリアージ	○月～土までの20時～22時まで夜間診療の開始し、診療体制を強化した	○夜間診療(月～土　20時～22時)の継続	診療部
		蓮田病院	掲示物、配布物による情報提供の継続。	掲示物、配布物による情報提供の継続。	変更なし	経営企画室
		白岡中央総合病院	○埼玉県救急電話相談（＃７１１９）、こどもの救急「＃８０００」の案内を行い、休日・夜間における適正な小児科受診の啓発を行う。	○総合案内、救急外来受付にポスター、パンフレットを設置	変更なし	小児科

別紙１　令和７年度計画及び実績・令和８年度計画調査票（医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、各団体）

第８次地域保健医療計画 利根保健医療圏 圏域別取組の令和７年度計画及び実績・令和８年度実施計画調査票

6　感染症医療

（目標）
感染症に罹患しても迅速・適切な検査・治療を受けることができ、感染拡大を最小限に抑える体制を構築します。また、新興感染症（新型インフルエンザ等感染症、指定感染症又は新感染症のことをいう。以下同じ。）の発生に対して、関係機関と連携して、平時から感染症の発生及びまん延を防止していくための医療提供体制を整備し、県民が安心して生活できる社会を目指します。

実施主体	主な取組	機関名	令和７年度実施計画	令和７年度取組実績	令和８年度実施計画	担当部署
		北埼玉医師会	診療検査医療機関が感染症のプライマリーケアを行う。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	医療機関にて1次医療を行い、各医療機関でワクチンを勧めていく。	医療機関にて1次医療を行い、各医療機関でワクチンを勧めていく。 年1回医療機関、介護施設、20施設200人を対象に感染対策講習会を施行。 地域BCPの提案を行う。	変更なし	会長
		南埼玉郡市医師会	令和５年５月８日以降の５類感染症移行後においても管内医療機関においてワクチン接種、医療提供体制の整備を継続実施。	令和５年５月８日以降の５類感染症移行後においても管内医療機関において新型コロナウイルス感染症をはじめインフルエンザ、マイコプラズマ肺炎の流行といった複合的な感染症の流行が懸念されたことから、引き続きワクチン接種を実施するとともに、医療提供体制の整備を継続実施。	令和５年５月８日以降の５類感染症移行後においても各種感染症の複合的流行が懸念されることから、管内医療機関においてワクチン接種、医療提供体制の整備を継続実施。	会長
		北埼玉歯科医師会	歯科健診時のフェイスガード、マスク、グローブの着用、及び手指の消毒の徹底、院内清掃・消毒の強化	歯科健診、診療時のフェイスガード、マスク、グローブの着用、及び手指の消毒の徹底、院内清掃・消毒の強化	変更なし	会員
		行田市歯科医師会	・歯科健診時のフェイスガード、マスク、グローブの着用、及び手指の消毒の徹底 ・院内清掃・消毒の強化	・歯科健診時のフェイスガード、マスク、グローブの着用、及び手指の消毒の徹底 ・院内清掃・消毒の強化	変更なし	会員
		羽生市歯科医師会	歯科健診時のフェイスガード、マスク、グローブの着用、及び手指の消毒の徹底、院内清掃・消毒の強化	歯科健診、診療時のフェイスガード、マスク、グローブの着用、及び手指の消毒の徹底、院内清掃・消毒の強化	変更なし	会員
		埼葛歯科医師会	各歯科健診時のマスク・グローブの着用、及び手指の消毒・器具滅菌の徹底	各歯科健診時のマスク・グローブの着用、及び手指の消毒・器具の滅菌の徹底をした。	変更なし	会員
		行田市薬剤師会	各薬局にてゴム手袋、ガウンやマスクなどの備蓄準備	ゴム手袋、ガウンやマスクなどの防護用品の備蓄	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	薬局での抗原検査キット（インフルエンザ・新型コロナ）の設置と適切な使用方法の説明	設置薬局において適切な対応を実施。	・変更なし。 ・従業員のマスク着用、薬局内での患者へのマスク推奨案内、除菌用アルコールの設置を実施。 ・発熱患者への適切な対応。	会長
		幸手薬剤師会	新型コロナウイルス感染予防及びクラスター対策の薬局内情報発信を実施	各薬局にて、抗原検査キットの販売、使用法説明。学校薬剤師による学校での感染対策指導。、	変更なし	会員
		行田中央総合病院	○地域の介護施設等の協力医療機関として感染症発生時の対応方法の見直し ○第一種及び第二種協定医療機関として行政等と連携を強化し、指定感染症又は新興感染症発生時の医療機関としての対応方法の見直し	地域の介護施設や行政等と緊密に連携し、協定医療機関等としての各種感染症発生時における対応方法の見直し・更新を適切に実施した。有事における実効性ある医療提供体制を維持し、感染症対策の強化を計画通り推進した。	変更なし	感染対策チーム（ICT）
		羽生総合病院	感染症対策としてICT委員会を設置し活動する	感染症対策としてICT委員会を設置し活動できた。 感染症疑いの患者さんの受け入れも行う事が出来た。	変更なし	ICT

医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	感染症対策の強化	済生会加須病院	○医療提供体制の整備（5類移行後は一般病棟・一般外来で対応） ○職員への啓発（研修・情報提供等） ○地域の感染対策推進 ・感染対策向上地域連携カンファレンスの開催 ・連携医療機関のラウンド・研修 ・保健所との連携活動（研修会の講師・COVMAT支援等） ・COVMAT（クラスター支援）やコンサルテーション対応等による地域支援	1.COVID-19一般病棟・一般外来での対応継続 2.新入職員研修・中途採用者研修・研修医研修・ICT講演会 部門別研修会による職員啓発 院内メール等による情報提供 3.地域の感染対策推進 ①地域連携カンファレンスの開催（4回／年） ②連携医療機関のラウンド ・加算1：1施設、加算2：1施設、加算3：3施設 近隣施設の研修 ・加算3：1施設 ③保健所との連携活動（研修会の講師・COVMAT支援等） ・保健所主催研修会講師3件（加須2件・幸手1件） ・COVMAT支援1施設 ・近隣保健所の地域連携カンファレンス参加 （加須・幸手・古河　4回／年） ④施設研修講師2件 ⑤地域支援 ・COVID-19クラスター支援3施設 ・埼玉県感染症専門研修実習受け入れ5回（19名） ・コンサルテーション対応25件 ・高齢者施設感染対策事例集作成支援	○医療提供体制の整備 ○令和8年度新興感染症等の感染症有事への対応に係る訓練（全県訓練）への参加 ○埼玉版FEMA図上訓練への参加 ○職員への啓発（研修・情報提供等） ○地域の感染対策推進 ・感染対策向上地域連携カンファレンスの開催 ・連携医療機関のラウンド・研修 ・保健所との連携活動（研修会の講師・COVMAT支援等） ・COVMAT（クラスター支援）やコンサルテーション対応等による地域支援	感染対策室
		中田病院	・ICTラウンド実施 ・感染向上地域カンファレンスへ参加	・週1回ICTラウンドとして院内巡回、その後カンファレンスにて対策 ・感染向上地域カンファレンスに年4回参加	変更なし	診療部 看護部 感染委員会
		新久喜総合病院	マスク・手洗い実施の啓蒙 入院時の新型コロナ・インフルエンザ感染有無の確認	院内感染対策（面会制限、院内マスク着用、手洗い奨励、外来者の体温チェック等）の継続 発熱患者への感染症スクリーニングの実施 職員・入院患者の新型コロナ・インフルエンザ感染の把握	変更なし	感染対策室
		栗橋病院	―	感染対策向上地域連携カンファレンスへ参加出来ている。	感染対策向上地域連携カンファレンスへの参加継続	看護部
		新井病院	○院内の感染防止対策の徹底（アルコール消毒の設置・院内を消毒液で除菌・面会制限・定期的な院内の換気・受付、診察室の飛沫防止） ○発熱外来の継続及び受け入れ数の増加 ○感染症患者の入院の受け入れ	・院内感染防止対策マニュアルに基づき運用を実施し、必要に応じて内容の見直しを継続 ・発熱外来を継続的に運用し、地域の感染症対応体制を維持 ・感染症患者の入院受け入れを実施し、医療提供体制の確保に寄与	変更なし	多職種
		土屋小児病院	○感染対策に対する定期的な勉強会の実施 ○職員の抗体価の確認 ○地域連携の継続	○麻疹の流行に伴い、職員の抗体価の再確認した ○勉強会を実施した ○地域連携のカンファレンスに参加して情報収集に務めた	変更なし	感染対策委員会
		国立病院機構 東埼玉病院	第二種感染症指定医療機関として対象患者の受け入れを行う。	結核・新型コロナウイルス感染症等の患者受け入れを行った。	変更なし	医事
		蓮田病院	・教育や情報提示： → 院内の感染対策状況を組み込んだ感染対策研修 → 新入職者を対象とした個人防護具の着脱訓練の実施 → 流行感染症情報の提示と共有 ・主な対策： → 手指衛生環境の維持や環境ラウンドの実施 → 手指衛生サーベイランスを実施 → 感染症に関連した検査体制の精度管理を維持 → 集団発生時の要因分析と対策の提示と共有 ・地域活動： → 地域施設への感染対策研修の実施 → 感染防止対策向上加算地域連携カンファレンスの参加（年4回）	・新入職者研修及び、少人数制で個人防護具着脱訓練を実施 ・指針に準じたCOVID19感染症に関する感染対策研修を実施 ・感染症流行状況を院内感染対策委員会で提示 ・予約面会の終了、有症状者の通常受診体制の検討 ・手指衛生サーベイランス結果を部門長が出席する委員会等でフィードバックし、個別使用量調査を実施 ・COVID19集団発生時の要因分析を実施し、要約作成後に対象部署へ提示 ・COVID19感染症に関する検査の精度管理をすることで、受診者の円滑な検査体制を維持 ・市内介護事業所（2箇所）への感染対策研修の実施 ・年4回の感染防止対策向上加算地域連携カンファレンスの参加	変更なし	感染制御室
		蓮田よつば病院	・周辺地域の感染症流行状況の把握に努め、スタッフに情報提供する。 ・デイケア利用者、入院患者の発熱時や嘔吐時の対応を的確に行う。 ・スタッフへのPPE着脱や手指消毒の指導を行う。	・感染委員会の中で周辺地域の感染症流行状況を発表し、スタッフに情報発信し、注意を促した。 ・デイケア利用者・入院患者の発熱時や嘔吐時はマニュアルに沿って行動した。 ・スタッフへ感染症に関する勉強会を開催し、PPE着脱訓練や手指消毒の指導を行った。	変更なし	感染対策委員

		白岡中央総合病院	○感染症疑い患者の動線の確保 ○職員への啓発（研修・情報提供等） ○地域の感染対策推進 ○職員に対する感染症の教育 ○地域への感染症対策の推進	○感染患者の動線を確保し、積極的な患者受入を行った。 ○新入・中途入職者へ院内感染対策研修会による職員教育 ○周辺地域で発生した感染症情報を院内メール等で情報共有 ○地域の感染対策推進 地域連携カンファレンスの開催（4回／年） 連携医療機関のラウンド（加算1：1施設、加算2：1施設、外来加算：2施設 連携施設の研修（高齢者施設：13施設、障害福祉施設：2施設） 近隣保健所の地域連携カンファレンス参加（加須・幸手・古河3回／年） 幸手保健所主催の地域高齢者向け感染研修の講師担当1回/年 ○地域のアウトブレイク時の対応（高齢者施設：2施設）	変更なし	感染管理課
医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	感染症の集団発生時に対応できる医療機関、社会福祉施設等の整備	北埼玉医師会	加須市羽生市の総合病院を中心として行う	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事
		行田市医師会	市内の2医療機関で入院体制を整備。 在医支センターをハブに開業医、訪看、施設等と連携する。	市内の2医療機関で入院体制を整備。 在医支センターをハブに開業医、訪看、施設等と連携する。	変更なし	会長
		行田市薬剤師会	薬の確保を各薬局との連携	卸との連携	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	連携強化加算算定薬局においてはマスクや防護服・フェイスシールドなどの一定量の備蓄と感染症対策の研修を実施 各薬局でのBCP計画策定	計画通り実施。	変更なし	会長
		羽生総合病院	感染症対策としてICT委員会を設置し活動する	有事の際にはマニュアルにあるように適正に行動する準備することができた。	変更なし	ICT
		新久喜総合病院	マスク・ガウン等の衛生材料の備蓄 速やかな検査の実施 施設等における集団発生時の要請に伴う感染対策専従看護師等の派遣対応	ランニング備蓄として衛生材料を備蓄 短時間に多数の感染症の有無を判断できる機器の設置 施設から直接や県を通じての要請に対応できる体制を整備	変更なし	総務課 感染対策室
		新井病院	○医療措置協定締結 ○入院患者受け入れ ○発熱患者の受け入れ	・入院患者を最低3名受け入れ可能な体制を確保 ・発熱外来の受け入れを強化し、1日20名まで対応可能な運用を継続 ・新型コロナ患者の受け入れ体制を確保するため、病床に簡易陰圧装置を設置	変更なし	多職種
		土屋小児病院	○感染症に対する外来、病棟の整備 ○医療資源、設備の備蓄管理 ○地域連携の継続 ○BCPの整備	○感染外来の整備を行った ○感染防護具の在庫数を適正量で備蓄した	変更なし	感染対策委員会
		栗橋病院	ー	ー	病床に簡易陰圧装置を設置を検討中（２床分）	事務部
		蓮田病院	・院内： → 感染症集団発生時のマニュアル整備 → 感染症患者の受入れやゾーニングの実施 → 薬剤耐性菌を含んだ発生状況のモニタリングを実施 （集団発生の防止策） ・地域連携： → 近隣施設への感染対策研修、環境ラウンドの実施 （有事の際の連携や対策を強化する） → 近隣施設からのコンサルテーション対応 → 感染防止対策向上加算地域連携カンファレンス の参加（年4回）	・既存のマニュアルの見直しを実施 ・感染症受入れ後、対策やゾーニング等の実施状況を確認 ・耐性菌発生時や感染症発生等の週1回のレポート作成後、対策確認の介入を継続的に実施 ・地域福祉施設等のコンサルテーション対応を実施 ・地域福祉施設の感染対策研修や環境ラウンドの実施（4施設） ・加算連携会議で感染症発生の机上訓練に参加し、部門長が出席する委員会等で内容を共有	・院内 → 新興感染症を含む感染症集団発生時のマニュアル整備 → 感染症患者の受入れやゾーニングの実施 → 薬剤耐性菌を含んだ発生状況のモニタリングを実施 （集団発生の防止策） ・地域連携 → 近隣施設への感染対策研修、環境ラウンドの実施 （有事の際の連携や対策を強化する） → 近隣施設からのコンサルテーション対応 → 感染防止対策向上加算地域連携カンファレンス の参加（年4回）	感染制御室
		白岡中央総合病院	○備蓄の管理と職員教育により集団発生時に速やかに患者を受け入れる体制の整備	○備蓄の管理と職員教育を行い、感染症罹患患者を速やかに受け入れた。	変更なし	感染管理課
		北埼玉医師会	○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。	概ね計画通り実施した。	変更なし	理　事

医療機関 医師会 歯科医師会 薬剤師会 各団体	定期予防接種率の向上	行田市医師会	行田市OZ化計画（頸がんワクチン+癌検診受診率向上）推進。 男子助成の啓発。 市と協議して公式LINE、ケーブルTV、その他で広報。 医師会主催健康フォーラムで啓発。	行田市OZ化計画（頸がんワクチン+癌検診受診率向上）推進。 男子助成の啓発。 市と協議して公式LINE、ケーブルTV、その他で広報。 医師会主催健康フォーラムで啓発した。	変更なし	会長
		行田市薬剤師会	各薬局での声がけ	声がけ実施	変更なし	会員
		羽生市薬剤師会	患者来局時に予防接種実施の積極的な声かけ	計画通り実施。	変更なし	会長
		行田中央総合病院	○インフルエンザワクチン予防接種の実施 ○新型コロナワクチン予防接種の実施	インフルエンザや新型コロナウイルスのワクチン予防接種を適切に実施し、確実な接種機会の提供に努めた。安全な接種体制を維持・運用することで、地域における定期予防接種率の向上を計画通り推進した。	変更なし	関係各部署
		羽生総合病院	多くの予防接種を打てるように体制を整える。	希望頂戴しているワクチン接種の要望に概ね対応することができた。	変更なし	薬局 医事課 予約センター
		中田病院	・インフルエンザワクチン予防接種の実施	・希望者、希望施設等への接種希望に対して概ね達成した。	変更なし	看護部 薬剤科 医療事務課
		新久喜総合病院	季節性インフルエンザ予防接種の実施	全職員を対象に季節型インフルエンザ予防接種の実施及び長期入院患者、かかりつけ患者への実施	変更なし	総務課
		新井病院	○新型コロナワクチン・インフルエンザワクチン等の予防接種の充実	・新型コロナワクチンおよびインフルエンザワクチンの接種率が増加し、予防接種推進の取り組みの効果が確認された	変更なし	医事課 看護部
		栗橋病院	ー	ー	新型コロナワクチン・インフルエンザワクチン等の予防接種啓発	事務部
		蓮田病院	・医療従事者： → 流行性ウイルス感染症の抗体獲得情報（個人）の提示 → 抗体獲得率の情報管理と提示（部署別） → ワクチン接種の啓発（院内研修、接種の推奨） ・市民： → ワクチン接種体制の構築	・職員の流行性ウイルス感染症の抗体獲得情報を「抗体価シート」として職員個々へ配付 ・抗体獲得率を部門、部署毎に可視化し、部門長が出席する委員会で提示 ・抗体未獲得者、特にハイリスク部署に対しワクチン接種を促す ・ワクチンの必要性に関する院内感染対策研修を実施 ・ワクチン接種の概要や必要性に関する院内感染対策研修を実施 ・市民に対し、帯状疱疹ワクチン接種体制を整える	・医療従事者： → 流行性ウイルス感染症の抗体獲得情報（個人）の提示 → 抗体獲得率の情報管理と提示（部署別） → ワクチン接種の啓発（院内研修、接種の推奨） ・市民： → ワクチン接種体制の構築（必要時）	感染制御室
		白岡中央総合病院	○各種予防接種の充実	○各種予防接種の充実（肺炎球菌ワクチン、帯状疱疹ワクチン、子宮頸がんワクチン等）	○各種予防接種の充実 ○職員のB型肝炎、4抗体（麻疹、風疹、水痘、ムンプス）の管理とワクチン接種プログラム	感染管理課